

藤岡市偕同苑解体工事

図 面 リ ス ト			図 面 リ ス ト		
図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺
	表紙	No Scale	A- 17	植栽撤去リスト	1/150
A- 01	解体工事追加特記仕様書1	No Scale	A- 18	撤去リスト1 （建築）	No Scale
A- 02	解体工事追加特記仕様書2	No Scale	A- 19	撤去リスト2 （建築）	No Scale
A- 03	面積表	1/150	A- 20	撤去リスト3 （電気設備）	No Scale
A- 04	付近見取り図・配置図	1/150	A- 21	撤去リスト4 （機械設備）	No Scale
A- 05	1 階平面図	1/100	A- 22	浄化槽・灯油地下タンク撤去図	1/50、20
A- 06	2 階平面図	1/100	A- 23	1 階キープラン	1/100
A- 07	R 階平面図	1/100	A- 24	2 階キープラン	1/100
A- 08	立面図 1	1/100	A- 25	建具撤去リスト	No Scale
A- 09	立面図 2	1/100	A- 26	基礎伏図・基礎リスト	1/100、50
A- 10	立面図 3 （付属物）	1/100	A- 27	2 階梁伏図	1/100
A- 11	断面図	1/100	A- 28	R 階梁伏図	1/100
A- 12	1 階天井伏図	1/100	A- 29	部材リスト	1/20
A- 13	2 階天井伏図	1/100	A- 30	2 階吹付アスベスト撤去範囲梁伏図	1/100
A- 14	外部撤去リスト	1/150	A- 31	R 階吹付アスベスト撤去範囲梁伏図	1/100
A- 15	外構撤去リスト 1	1/150	A- 32	木柵設置計画図 （参考図）	1/150、20
A- 16	外構撤去リスト 2	1/150	A- 33	仮設計画図 （参考図）	1/150

設計：株式会社 丸進建築設計事務所

藤岡市偕同苑解体工事		第1章 一般共通事項		節		項 目		特 記 事 項		節		項 目		特 記 事 項			
I. 工事概要		第1節 一般事項		第4節		① 事前調査		関係法令等に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 (ア) 調査範囲、既存の設計図書、石綿含有建材の調査報告書の貸与等は特記による。 (イ) 調査は、既存の設計図書、石綿含有建材の調査報告書の書面調査及び現地での目視調査により確認し、調査結果を取りまとめ、監督員に提出するとともに、その写しを工事の現場に備え置く。また、関係法令等に基づき、官公署へ報告を行う。 なお、分析調査を行う場合は、「建材中の石綿含有率の分析方法について」(平成18年8月21日 基発第0821002号、最終改正 令和3年12月22日 基発1222第17号)に基づき、定性分析又は定量分析を行うこととし、適用は特記による。 (ウ) 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督員と協議する。		第2節		① 事前措置		(ア) 特別管理産業廃棄物は「特別産業廃棄物等の処理」による処理を行う。 (イ) 石綿含有建材は「石綿含有建材の除去及び処理」による処理を行う。 (ウ) 特殊な建築副産物は「特殊な建築副産物の処理」による処理を行う。 (エ) 各種設備機器の停止並びに給水、ガス、電力及び通信の供給が停止していることを確認する。 なお、給水管、ガス管、ケーブル等の供給管等の切断は、以下による。 (a) 切断は解体に当たらない位置で適切に行い、給水管、ガス管等は一次側をプラグ止めとし、止水又は漏えい防止の措置を講ずる。また、切断位置を明確にし、記録を監督員に提出する。 (b) 工事に支障となる配管、配線等の切回しが必要な場合は、監督員と協議する。 (オ) 落下するおそれのある付属物は、事前に撤去する。 (カ) 建築物等の解体に当たり、周辺環境に害虫等による影響が予想される場合は、監督員と協議のうえ、駆除等を行う。 (キ) 電気設備のコンデンサ等は、残留電荷を確認し、残留がある場合は放電を行う。 (ク) 蓄電池等は、充電状態の確認を行い、短絡等による事故を防止する。 (ケ) 衛生器具等は、十分に洗浄を行い、汚水、汚物等による臭気発生を防止する。 (コ) 浄水槽、排水槽等の汚水、汚物等は、事前に回収し、洗浄、消毒等の措置を行うものとし、適用は特記による。なお、措置を行う場合は、臭気発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。 (サ) オイルタンク、オイルサービスタンク及び配管内の廃油は、事前に回収し、洗浄等の措置を行うものとし、適用は特記による。ただし、廃油は〔5.4.1〕により処理する。 なお、措置を行う場合は、臭気発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。			
1. 工事場所 群馬県藤岡市藤岡770番地、藤岡市中栗須160番地4 2. 敷地範囲 敷地面積 2350.01 m ² 3. 工事項目 解体工事		② 適用法令等		この工事では下記の法令及び関係法令に沿って、適正に処理すること。 〔1.1.13〕 ○廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ○資源の有効な利用の促進に関する法律 ○建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 ・建設工事必修（仕様書編） ・特定家庭用機器再商品化法 ・ダイオキシンの対策特別措置法 ○厚生労働省労働基準局化学物質調査課編「廃棄物焼却施設解体作業マニュアル」 ○建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン ○石綿障害予防規則 ・土壌汚染対策法		③ 適用範囲		(1) この仕様書は、建築物の解体に係る工事に適用する。 (2) この仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、請負者の責任において履行すべきものとする。 (3) この設計図書に従い施工するが、設計図書に明示されていない事項でも工事の性質上当然必要なものは、監督員の指示に従い施工する。		④ 官公署等への手続き		(1) 工事施工に必要な関係官公署等への手続きは、速やかに行う。 これらの手続きに要する費用は請負者の負担とする。 (2) 関係官公署、付近住民等に対して交渉を要するとき、又は交渉を受けたときは、速やかにその旨を監督員に報告し協議する。		⑤ 提出書類		工事関係書類の提出は、監督員が別に示す様式により、指定する期日までに行う。	
		⑥ 現場における保管		建設廃棄物が工事現場から搬出されるまでの間、周辺の生活環境に影響を及ぼさないよう、分別した種類ごとに適切に保管する。		⑦ 運搬		(1) 建設廃棄物の運搬に当たっては、廃棄物が飛散又は流出しないよう、適切な構造の運搬車両等を使用する。 (2) 建設廃棄物を運搬車両に積込む場合には、分別した廃棄物が混合しないよう適切な措置を講ずる。 (3) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により、騒音、振動、塵埃等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講ずる。 (4) 積替えを行う場合は、監督員の承諾の上、許可を受けた場所で行う。		⑧ 緊急時の処理		緊急事態が発生した時は、速やかに最善の措置を行うと共に監督員に連絡する。					
4. 工事範囲 ※工事種目全て今回工事範囲とする。 ・ 「3工事項目」のうち工事範囲は下記の通りとする。		第2節 工事関係図書		① 実施工程表		(1) 若工に先立ち、工事実施に必要な工程表（以下「実施工程表」という。）を作成し監督員の承諾を受ける。 (2) 実施工程表を補足する週間又は月間の工程表及び工種別工程表は、監督員の指示により作成し提出する。		② 施工計画書		(1) 若工に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた総合施工計画書を作成し、監督員に提出する。 (2) 各工事についても、施工に先立ち、下記の事項を具体的に記した施工計画書を作成し監督員に提出する。 (a) 仮囲い、ゲート、仮設養生を含めた総合仮設計画 (b) 工事の作業順序、工法等 (c) 発生材の種類、中間処理方法及びその場所、最終処分場及びその場所 (d) 発生材の再利用、再生資源化 (e) イメージアップ計画 (f) その他 (a) 工事の報告及び記録 (1) 工事の、進捗状況等現場の状態を監督員の指示により報告する。 (2) 監督員が指示した事項及び監督員と協議した事項については正確に記録し、これを系統的に整理し監督員に提出する。 ただし、軽易な事項については監督員の承諾を受け省略することができる。 (3) マニフェスト伝票は、発生材の種類ごとに整理し、その量の記録及び集計を行い、現場に常備しておくこと。 (b) 工事記録写真 (1) 記録写真は、着事前、各施工段階、工事完了後にあつては工事写真を撮影し、監督員が随時閲覧できるように整理編集する（定点写真撮影を含む）。 特に、工事完了後には臨いさい確認が不可能となる部分について設計図書どおりに施工されていることを確認できるように主要な部分を撮影する。 (2) 写真は、写真帳に編集して、提出する。 (3) 工事記録写真は、特記仕様書に準じて行う。 (4) 提出した写真の所有権及び著作権は主に帰属する。		③ 工事の記録		④ 現場代理人及び主任技術者等		(1) 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有する者とする。 (2) 工事の施工に關して主任技術者等又は、専門技術者を置く場合は工事現場内の権限について現場代理人との関係を明確にしておくこと。	
		⑤ 施工現場の保安		関連工事請負者と緊密な連絡をとり、工事現場への作業員その他関係者の出入りを適切に管理し、火災、盗難、その他の事故の防止に努める。		⑥ 関係書類の常備		工事に關する関係書類は、監督員が随時閲覧できるように整理しておく。		⑦ 工事現場周辺の清掃及び後片付け		工事中は、現場周辺の清掃を十分に行うこと。又工事の完了時は、当該工事に關連する部分の後片付け及び清掃を行う。					
		⑧ 交通安全管理及び災害時の安全確保		工事車輛等の通行に際しては誘導員を置き、交通事故が発生しないよう十分に注意を払うこと。事故等が発生した場合は、人命の安全確保を優先し、二次災害の防止に努め、経緯を監督員に報告する。		⑨ 施工中の安全確保及び環境保全		建築基準法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、廃棄物処理法、土壌汚染対策法、資源の有効な利用の促進に関する法律、建設リサイクル法、その他関係法令等によるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱及び建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工に伴う災害の防止及び環境の保全に努める。		⑩ 周辺環境の保全		解体工事に際しては、騒音・振動・粉塵その他を考慮して周辺環境の保全に努める。					
		⑪ 住民等に対する周知		周辺住民や通行者に対し、必要に応じて、協力を求めるための広報等（工事説明看板等）の措置を講じる。		⑫ 苦情の処理		苦情の処理については、監督員と協議のうえ速やかに処置する。		第3節 11節 建築物の解体手順等		① 一般事項		① 一般事項			
		第2章 仮設工事		第1節 一般事項		① 一般事項		(1) この章は、騒音、粉塵の防止、作業員の安全確保、周辺住民・行人の安全確保、施工性確保等に必要な仮設工事に適用する。 (2) 仮設工事の施工に先立ち、施工計画書を監督員に提出し承諾を受ける。		第2節 一般事項		② 騒音・粉塵等の対策		(a) 騒音・粉塵等の対策は1～3により、適用は特記による。 なお、シート類は防火処理されたものとする。 種類 ○ 防音パネル ○ 遮音シート (1) 防音パネルは隙間なく取り付ける。 (2) 遮音シートはジョイントの重なりと結束を十分に施す。 (3) メッシュ金網、養生シート等は、隙間なく取り付ける。 (b) 垂直養生の設置高さは取り壊し位置より常に1m以上の高さを保ち、散水の水や粉塵の飛散防止を図る。 (c) 足場等は、建築基準法、労働安全衛生法その他関係法令等によるほか、災害対策要綱に従い、防音パネル等の取り付けに適した材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行う。 ・十分な遮音性能を有する他、美観にも考慮する。定期的に点検を行い常に安全には十分注意する。			
		第3節 11節 建築物の解体手順等		① 監督員事務所		※ 設ける ○ 設けない 監督員事務所の規模 ・ 定例会議等の打合せが出来る室を用意 ・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号 (2.3.1) (2.3.1)		② 監督員事務所の備品		※ 現場説明書による (2.3.1) (2.3.1)		③ 工事用水		構内既存の施設 ※ 利用できない ○ 利用できる (◎ 有償 ・ 無償)			
		④ 工事用電力		構内既存の施設 ※ 利用できない ○ 利用できる (◎ 有償 ・ 無償)		第3章 解体施工		第1節 一般事項		① 施工計画調査		(1) 解体等の施工計画作成に係る調査 (2) 構造的安全性等に係る調査 (3.1.3)					
		② 有害物質を含む材料の処理		・ 解体部に石綿、鉛等の有害物質を含む材料が使用されていることが発見された場合、監督員と協議する。 (3.1.4)		第2節 一般事項		② 有害物質を含む材料の処理		(1) 解体等の施工計画作成に係る調査 (2) 構造的安全性等に係る調査 (3.1.3)		③ 有害物質を含む材料の処理		・ 解体部に石綿、鉛等の有害物質を含む材料が使用されていることが発見された場合、監督員と協議する。 (3.1.4)			
工事件名		図面名称		縮尺		設計年月日		訂正年月日		総括建築士		設計担当		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄			
藤岡市偕同苑解体工事		解体工事追加特記仕様書 1		A1:No Scale		2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄				丸進建築設計事務所		1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄			
				A3:No Scale								株式会社 丸進建築設計事務所 群馬県知事登録 503号 千371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753		図面番号 A-01			

第3章 解体施工

第3章 5 11 節

建築物の解体手順等

④ 解体

・SRC（高床楼）・RC造（坪楼）・S造（その他棟）
それぞれの構造の節を適用する。
各棟ごとにコンクリート基礎、地中梁、土間等まで取壊しを行う。
基礎杭の撤去を行う。

（1）主要構造部の取壊しに先立ち、下記の部材等の撤去を行う。
撤去については「手ばらし」を原則とし、現場で分別を行う。
・建築設備機器（各実設備機・ボイラー室等の設備機器、タンク類）
・内装材
・簡易間仕切り
・敷物類
・プラスチック類
・有害物質
・畳・木製建具類（特共）
・ガラス、断熱材
・フロン発泡性断熱材

天井材（下地材共）
木部（壁張材・ブース等）
ボード類
床材（アスベストタイル等）

位置については、図示による。

位置については、図示による。

位置については、図示による。

位置については、図示による。

（2）主要構造部の取壊しは、重機による圧砕工法とし、低騒音、低振動、排だガス対策型の機械を使用する。なお、施工方法はたちくずしを原則とする。

（3）主要構造部の取壊しは、地上に圧砕機を設置して行う。

（4）主要構造部の取壊しは、取壊し位置及び規模等にに応じた機械及び規格の重機を選定し行う。

（5）燃断等火気を使用する場合は、火の粉等が飛散しないよう対策を講じて使用する。火気を使用する付近には、消火器等を準備する。

（6）主要構造部の取壊しは、事前に放水等を十分に行いほこり、じんあい等の発生を防止する。

（7）取壊しにあたっては、建物の上部から行い、建物の各部の高さが平均して同一となるようバランス良く進める。

（8）取壊し建物が転倒しないよう必要に応じ、転倒防止のための対策を行いながら作業を進める。

（9）発生したコンクリート塊は、状況に応じて建物内部に設けたダメ穴から地上まで投下するようにし、建物周辺から落下させないようにする。

（10）発生したコンクリート塊は十分に小割りし、鉄筋、木片、プラスチック等が混入しないよう注意を払う。

（11）工事中にコンクリート片等が飛散しないよう、無理な力を取壊し建物に加えないこと。特に既存建物、通路等に隣接した部分は注意を払う。

（12）二重ピット等その他の部分については、取壊しに先立ち、汚水、雑排水を処理した後に取り壊しにかかる。

（13）原則として壁倒しを禁ずる。ただし特定の場所については、監督員と協議する。

（14）石膏ボードの撤去については、「手ばらし」を原則とし、石膏ボードとその仕上材（乾練吸音版やビニールクロス等）は分離する。（ただし、施工上分離し難い場合は、監督員と協議する。）

（15）吹付け石綿の撤去については第6章 第3節により、石綿含有成形板の撤去については第5節による。

（16）ジャイアントブレイカーの使用及び使用箇所については監督員と協議する。

⑤ 基礎・杭

・基礎等は、騒音・振動等に配慮し分別解体する。
・杭は分別解体する。
・杭の解体工法は、引き抜き工法又は破砕による。
・高強度のPC杭等は、専門工場で分別解体する。

（3. 9. 1. 3. 9. 2）

⑥ 構内舗装等

○アスファルトコンクリート及びコンクリート等は、分別解体する。
○樹木等の伐倒伐根及び移植は図示による。

（3. 11. 2）

⑦ 地下埋設物・埋設配管

○地下埋設物、埋設配管等は、分別解体する。

（3. 12. 1）

⑧ 解体後の整地

○跡地はブルドーザー等による整地を行う。
○埋戻し
埋戻しの材料及び工法は下表による。なお、埋戻し各層300mm程度ごとに締め固める。
種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種
・ A種及びB種 ・ B種及びC種 ・ B種及びD種

種 別	材 料	工 法
A 種	山砂の類	水締め、機器による締め固め
B 種	根切り土の中の良質土	機器による締め固め
C 種	他現場の建設発生土の中の良質土	機器による締め固め
D 種	再生コンクリート砂	水締め、機器による締め固め

・建設発生土の処理
※ 構外搬出適切処理
・ 構内指示の場所に処理
・ 構内指示の場所に敷きならし
・ 構内指示の場所にたい積

（3. 2. 5）

④ 解体

（1）取壊しにより発生したコンクリート塊は、次の通り処理する。

名 称	処 理 の 方 法
コンクリート塊	中間処理現場にて加工を行い、リサイクルを図る。 （モルタルを含む）
アスファルト塊	中間処理現場にて加工を行い、リサイクルを図る。

（2）破砕処理するコンクリート塊は、木片、プラスチック類等が混入しないように十分注意を払う。コンクリート塊等の運搬並びに場内移動については、建設廃棄物処理ガイド「建設・解体工事に伴う廃棄物処理に関する技術指針・解説」に準じて行う。

（3）本節のいずれにも該当しない再利用不可能な発生材は、適切な処理を行い、最終処分場において処分する。
（再利用可能な発生材は、監督員と協議のうえ再利用とする。）
依頼完了後は速やかに処理を引き受けたことを証明する書類を監督員に提出する。

見込まれる発生材	処 分 等
○仕上材	※ 安定型処分場 ・
○仕上材（石膏ボード）	※ 管理型処分場 ・ 再利用
○床プラスチック	※ 安定型処分場 ・
○ALC	※ 安定型処分場 ・
○木毛板	※ 管理型処分場 ・
○陶磁器	※ 安定型処分場 ・
○ガラス	※ 安定型処分場 ・ 再利用

（2）フロン発泡性断熱材については、受入先リスト提出の上、監督員との協議を行う。
（3）産業廃棄物広域再生利用指定制度により再資源化に努める。
（監督員との協議による）
・パーティクルボード
・ロックウール
・塩化ビニル管

第4章 建設廃棄物の処理

第4章 5 11 節

建築物の解体手順等

① 施工調査

・「建設廃棄物」に応じた収集運搬業者、処分業者、中間処理施設、再資源化施設、最終処分場の受入条件等を調査する。

（4. 1. 3）

① 機器

解体撤去機器類は、それぞれの材質に応じて処理をする。

② 木材

（1）木材・合板類は、中間処理場にて処理を行い、リサイクルを図る。
リサイクル不可能な木材については、受入先リストの提出の上、監督員との協議を行う。
（2）依頼完了後は速やかに中間処理業者が処理を引き受けたことを証明する書類を監督員に提出する。
（3）有害物を含む（CCA処理木材等）の処理については、受入先リストの提出の上、監督員との協議を行う。

③ 有価物

（1）解体で発生した鉄類及び非鉄金属類を有価物とし、処分は自由処分とする。
（2）依頼完了後は速やかに中間処理業者が処理を引き受けたことを証明する書類を監督員に提出する。

④ コンクリート塊等

（1）取壊しにより発生したコンクリート塊は、次の通り処理する。

名 称	処 理 の 方 法
コンクリート塊	中間処理現場にて加工を行い、リサイクルを図る。 （モルタルを含む）
アスファルト塊	中間処理現場にて加工を行い、リサイクルを図る。

（2）破砕処理するコンクリート塊は、木片、プラスチック類等が混入しないように十分注意を払う。コンクリート塊等の運搬並びに場内移動については、建設廃棄物処理ガイド「建設・解体工事に伴う廃棄物処理に関する技術指針・解説」に準じて行う。

（3）本節のいずれにも該当しない再利用不可能な発生材は、適切な処理を行い、最終処分場において処分する。
（再利用可能な発生材は、監督員と協議のうえ再利用とする。）
依頼完了後は速やかに処理を引き受けたことを証明する書類を監督員に提出する。

見込まれる発生材	処 分 等
○仕上材	※ 安定型処分場 ・
○仕上材（石膏ボード）	※ 管理型処分場 ・ 再利用
○床プラスチック	※ 安定型処分場 ・
○ALC	※ 安定型処分場 ・
○木毛板	※ 管理型処分場 ・
○陶磁器	※ 安定型処分場 ・
○ガラス	※ 安定型処分場 ・ 再利用

（2）フロン発泡性断熱材については、受入先リスト提出の上、監督員との協議を行う。
（3）産業廃棄物広域再生利用指定制度により再資源化に努める。
（監督員との協議による）
・パーティクルボード
・ロックウール
・塩化ビニル管

⑤ その他 発生材

（1）本節のいずれにも該当しない再利用不可能な発生材は、適切な処理を行い、最終処分場において処分する。
（再利用可能な発生材は、監督員と協議のうえ再利用とする。）
依頼完了後は速やかに処理を引き受けたことを証明する書類を監督員に提出する。

見込まれる発生材	処 分 等
○仕上材	※ 安定型処分場 ・
○仕上材（石膏ボード）	※ 管理型処分場 ・ 再利用
○床プラスチック	※ 安定型処分場 ・
○ALC	※ 安定型処分場 ・
○木毛板	※ 管理型処分場 ・
○陶磁器	※ 安定型処分場 ・
○ガラス	※ 安定型処分場 ・ 再利用

（2）フロン発泡性断熱材については、受入先リスト提出の上、監督員との協議を行う。
（3）産業廃棄物広域再生利用指定制度により再資源化に努める。
（監督員との協議による）
・パーティクルボード
・ロックウール
・塩化ビニル管

第5章 特別管理産業廃棄物の処理等

第5章 5 11 節

建築物の解体手順等

① 施工調査

・特別管理産業廃棄物等の調査は次による。
（1）特別管理産業廃棄物等の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。
（2）特別管理産業廃棄物等に応じた、収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設、処分条件等を調査する。
（3）調査結果は調査に取りまとめ、監督員に提出する。

（5. 1. 3）

① 有害物等の取扱い

見込まれる有害物等	処 理
○重金属 ^ア ・ 水銀 ^ア 等	サイズ別にダンボール箱に梱包して再処理業者に再処理を依頼する。 産業廃棄物の処理の許可を受けた処理業者又は製造メーカーにて再処理する。
○Ni-Cd電池	産業廃棄物の処理の許可を受けた処理業者又は製造メーカーにて再処理する。
○アルカリ蓄電池	産業廃棄物の処理の許可を受けた処理業者又は製造メーカーにて再処理する。
○鉛蓄電池	産業廃棄物の処理の許可を受けた処理業者又は製造メーカーにて再処理する。
○イオン化性燃焼感知器	煙感知器製造メーカーにて再処理する。
○フロン ・ ハロン	回収事業者により回収し、処理事業者に処理を依頼する。
○臭化リチウム	回収事業者により回収し、処理事業者に処理を依頼する。
・ 廃油	産業廃棄物の処理の許可を受けた処理業者にて中間処理する。
・ 六ふっ化硫黄(SF6)ガス	回収事業者により回収し、処理事業者に処理を依頼する。

上記該当項目の依頼完了後は、速やかに再処理業者が処理を引き受けた事を証明する書類を監督員に提出する。

・引渡しを要するもの（PCB）
上記の保管場所（ ）（ ）

（1）PCB機器その破わしい機器は、管理できる場所に集積・保管し、移動を禁止すること。また、現場関係者に移動禁止を周知徹底させること。

（2）特別管理産業廃棄物管理責任者の立ち会いのもとで、PCB機器の分類、引き渡し、運搬を行うこと。

（3）PCB機器・PCB含有シーリング材の取り外し、集積、保管、分類、引き渡し、運搬の状況を記録し、監督員に報告する。

（4）焼却灰、付着物のダイオキシン濃度が3000ppb/gを超えた場合には、特別管理産業廃棄物となる。あわせて、解体時にも特段の注意が必要となる。

（5）特定化学物質等は関係法令等に従い回収又は処分する。

第6章 石綿含有建材の除去及び処理

第6章 5 11 節

建築物の解体手順等

① 施工一般

大気汚染防止法、廃棄物処理法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則(平成17年厚生労働省令第21号)その他石綿処理に関する諸法令等に基づき、施工を行う。

（6. 1. 2）

③ 石綿粉じん濃度測定

・（a）石綿粉じん濃度測定は特記による。
・（b）石綿粉じん濃度の測定方法は「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法―第一部：位相差顕微鏡法及び定電圧電子顕微鏡法」による。
・（c）測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。
・（d）石綿粉じん濃度測定における計数分析は、作業環境測定士が行うものとする。

（6. 1. 3）

① 専門工事業者

・石綿含有付付け材の除去を直接行う専門工事業者については、工事に相応した技術を有することを証明する資料を、監督員に提出する。

（6. 2. 1）

② 石綿作業主任者

・石綿含有建材の除去に当たり、石綿則に基づき、石綿作業主任者を選任する。
石綿作業主任者は、石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習修了者とする。

（6. 2. 2）

③ 除去作業者

・石綿含有建材の除去に従事する作業者は、石綿則に基づく特別の教育を受けた者とする。
除去作業者は、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者で、肺機能に異常がない者とする。

（6. 2. 3）

④ 特別管理産業廃棄物管理責任者

・石綿含有付付け材、石綿含有保温材等の除去工事では、廃棄物処理法に基づき、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。

（6. 2. 4）

⑤ 施工区画への関係者以外の立入禁止

・作業場、廃棄物保管場所、資機材置場等、除去工事に直接又は間接的に関係する箇所は、関係者以外の立入りを禁止する。

（6. 2. 5）

⑥ 表示及び提示

（ア）大気汚染防止法に基づき、事前調査結果の概要を公衆が見やすい場所に提示する。（6. 2. 6）
（イ）「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ」を労働者及び周辺住民の見やすい場所に提示する。
（ウ）石綿含有建材の事前調査結果の概要、石綿を取り扱う作業場であること、石綿の人体に及ぼす作用、石綿取扱い上の注意事項及び使用すべき保護具について、作業に従事する労働者が見やすい箇所に提示を行う。
（エ）喫煙及び飲食の禁止並びに関係者以外の立入禁止について、作業場の見やすい箇所に表示を行う。

（6. 2. 6）

⑦ 石綿を保管する容器等への表示

・運搬又は保管する場合の容器等に石綿であること及び取扱い上の注意事項を表示する。（6. 2. 7）

⑧ 保護具等

（ア）作業者は、作業内容に応じ、作業に適した呼吸用保護具を使用する。（6. 2. 8）
（イ）作業者は、半面形の呼吸用保護具を使用する場合は、必要に応じて、保護めがねを併用する。

⑨ 保護衣及び作業衣

（ア）作業者は、保護衣又は作業衣を使用する。（6. 2. 9）
（イ）保護衣は、JIS T 8115（化学防護服）の汗遮蔽体粉じん保護用密閉服（タイプ5）同等品以上のものとし、使い捨てとする。
（ウ）作業衣は、粉じんが付着しにくく、服内部に侵入しにくいものとする。

第6章 石綿含有建材の除去及び処理

第6章 5 11 節

建築物の解体手順等

① 石綿含有仕上塗材の除去

・石綿含有仕上塗材の除去は石綿則及び大気汚染防止法に基づき除去することとし、除去方法は特記による。
設計図書に定められた工法による除去が困難な場合は、監督員と協議する。

（6. 6. 1）

② 作業場の区画

・電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、作業場から外部への石綿の飛散防止のため養生シート等で作業場所の隔離養生（負圧不要）を行う。

（6. 6. 2）

② 工法

（ア）石綿含有仕上塗材の除去は、高圧水洗工法や剥離剤を用いる工法により、湿潤化した状態で行う。
※ アスベスト含有箇所の高圧水洗水圧は、15Mpa以下とする。
（イ）電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、除去する石綿含有仕上塗材を常時湿潤化した状態で行う。湿潤化が著しく困難な場合は、徐じん性能を有する電動工具を使用するなど粉じんの飛散を防止する。
（ウ）除去した石綿含有仕上塗材の廃棄物は、耐水性のプラスチック袋等により二重にこん包する。

（6. 6. 3）

④ 保管、運搬及び処分

・除去した石綿含有仕上塗材の保管、運搬及び処分は第5節4による。
ただし、汚泥として処理が必要な場合は、特記による。

（6. 6. 4）

⑤ 確認及び後片付け

・確認及び後片付けは、第5節5による。

（6. 6. 4）

第6章 石綿含有建材の除去及び処理

第6章 5 11 節

建築物の解体手順等

① 適用

この節は労働安全衛生法に基づき0. 1％以上の石綿を含有する成形板の撤去に適用する。
（石綿スレート、石綿ロックウール板、石綿含有ビニル床タイル、石綿含有シーリング材等の非飛散性石綿含有建材）

② 一般事項

（1）作業に先立ち、施工計画書を作成し、監督員の承認を受ける。
（2）作業にあたり、石綿の除去工事等について知識経験豊かな者を責任者として選択し、施工管理を行わせる。

③ 工法

（1）石綿成形板の撤去は、内装材及び外部建具等の撤去にさきが行う。（6. 5. 2）
（2）建物内部で撤去作業を行う場合は、外部建具を閉鎖するとともに、ガラスの破損箇所または換気扇枠等で、粉塵が外部に飛散するおそれがある箇所をビニールシート等で高くものとする。
（3）石綿成形板の撤去は、可能な限り破壊または破断を伴わない方法で行うものとし、原則として、「手ばらし」とする。
なお、建物外部の石綿成形板を撤去する場合は、できる限り、原形のまま撤去する。やむを得ず切断、破砕等をしなければならない場合は、監督員と協議の上、常時湿潤化した状態で作業を行う。ただし、石綿を含有するケイ酸カルシウム板第一種は養生シート等で作業場所の隔離養生（負圧不要）を行う。
（4）除去した石綿含有成形板の集積及び積み込み当たり、高所より投下しないことのほか、粉じんの飛散防止に努める。
（5）石綿含有成形板等は、湿潤化の上、原型のまま、丈夫なプラスチック袋等に入れるなど、飛散防止の措置を講ずる。
（6）撤去作業後、アスベスト成形板の破片、破断粉及び作業衣等に付着した粉塵が残存しないよう、真空掃除機等により、清掃及び後片付けを十分に行う。

④ 保管、運搬及び処分

（1）石綿含有成形板等を工事現場外へ搬出するまでの間、現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、ほかの建設副産物と分別して保管し、シートで覆うなど、飛散防止の措置を講ずる。
また、保管場所には、石綿含有産業廃棄物保管所であることの表示を行う。
（2）石綿含有成形板等の運搬車及び運搬容器は、石綿含有成形板等が飛散及び漏出するおそれのないものとする。また、運搬車両の荷台に覆いをかけるなど、飛散防止措置を講ずる。
（3）発生材の処分は、産業廃棄物処理業の許可を受けたものに行わせる。
（4）石綿含有せっこうボードは、管理型最終処分場で埋立処分する。
（5）石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板等の処分は、埋立処分又は中間処理とし、適用は特記による。埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
（6）石綿含有成形板の撤去、集積、積み込み及び保管等の処置が完了した場合は、速やかに監督員に報告し、確実に処理されたかの確認を受ける。
（7）撤去された石綿含有成形板の処分が完了した場合は、マニフェストを監督員に提出し、処分が確実に行われたことの確認を受ける。
（ア）関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。（6. 5. 4）
（イ）養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分に清掃する。

⑤ 確認及び後片付け

（ア）関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。（6. 5. 4）
（イ）養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分に清掃する。

工事件名

図面名称

縮尺

設計年月日

訂正年月日

総括建築士

設計担当

1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄

株式会社丸進建築設計事務所
一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号
〒371-0013 TEL 027-223-1725
前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753

1級建築士登録第208054号
管理建築士 水 口 栄

図面番号
A-02

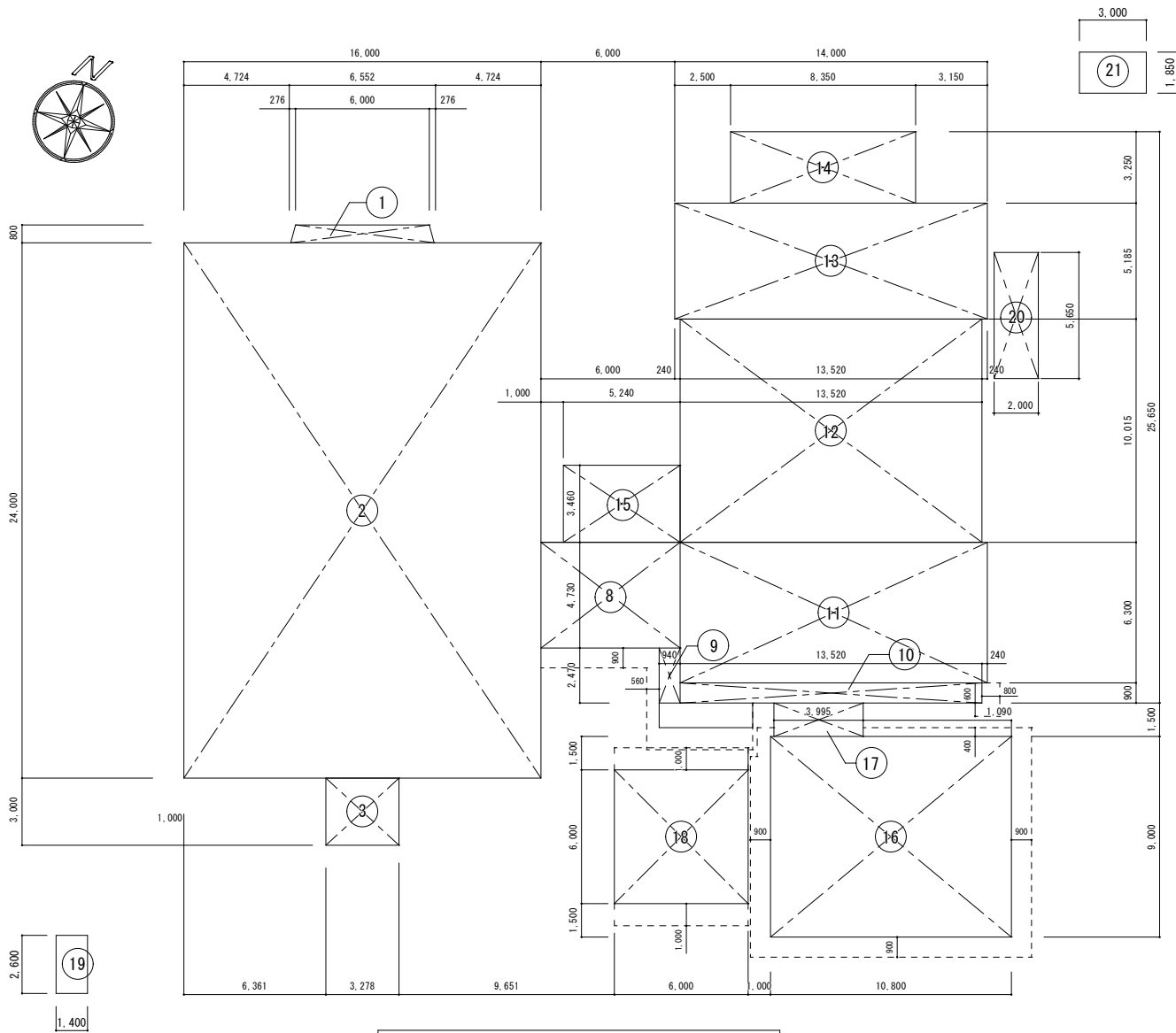
岡岡市偕同苑解体工事

解体工事追加特記仕様書 2

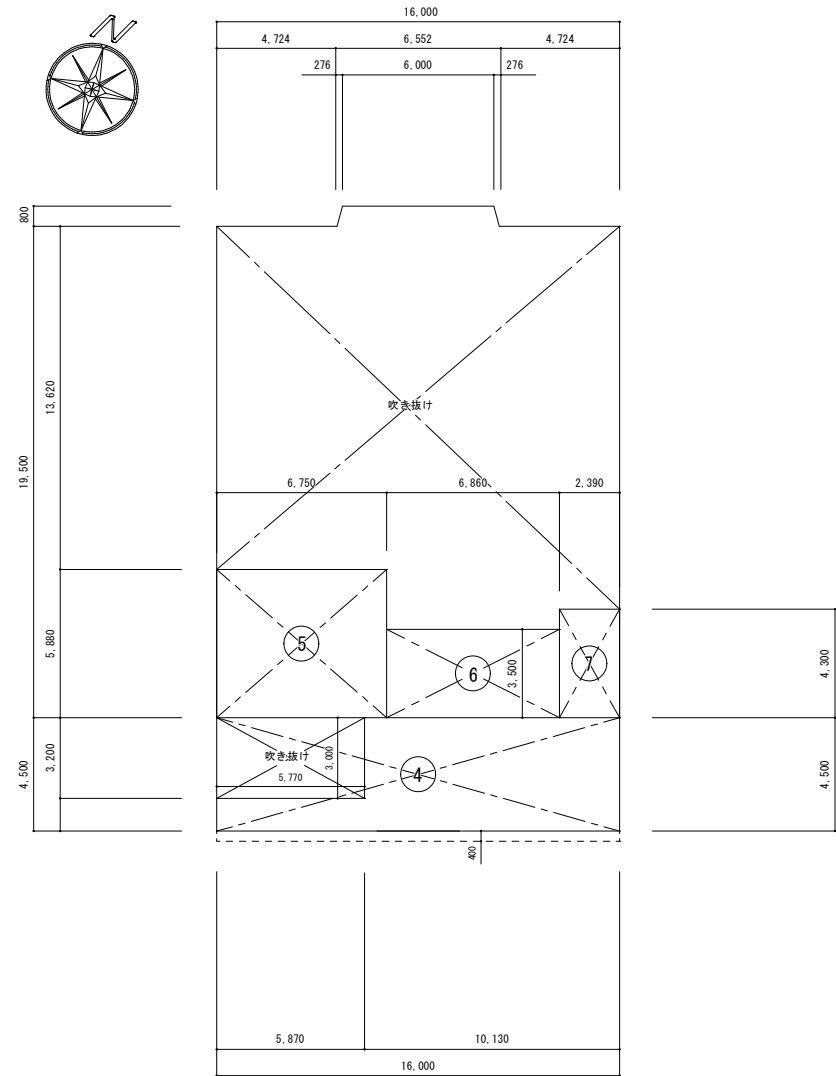
A1:No Scale
A3:No Scale

2024. 10

1級建築士登録第178183号
中 島 幸 雄



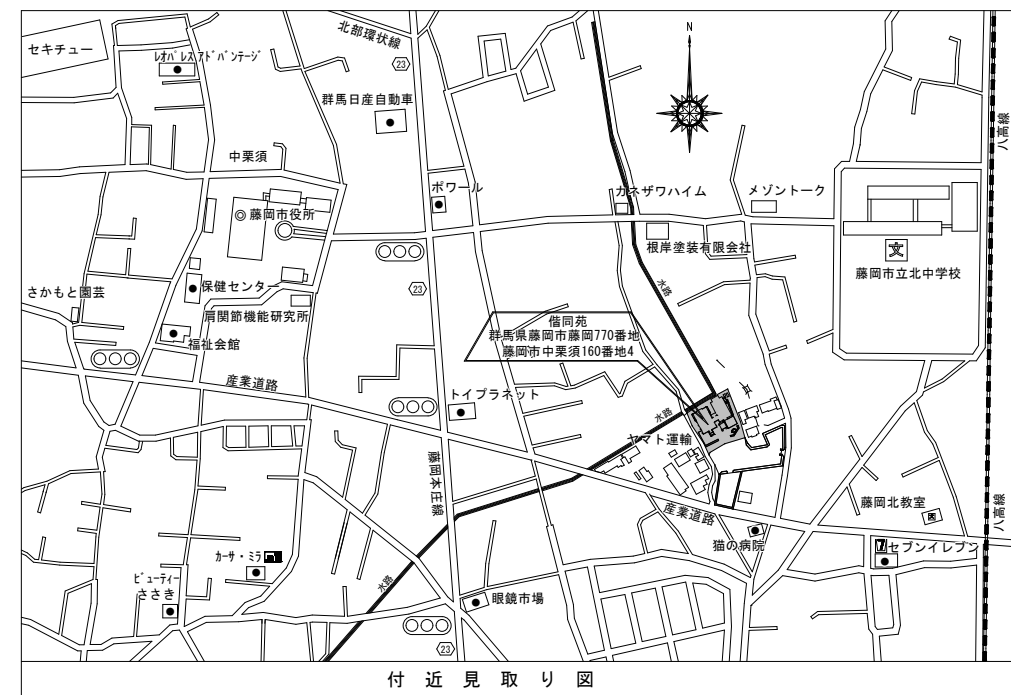
1 階 求 積 図 S=1/150



2 階 求 積 図 S=1/150

面積表

寄場棟	構造	符号	計 算 式	床面積	単位
1 階	RC造	1	$0.8 \times (6.552 + 6.00) / 2$	5.0208	m ²
	SRC造	2	24×16	384.00	m ²
	S造	3	3×3.278	9.8340	m ²
1 階床面積				398.8548	m ²
2 階	SRC造	4	$4.5 \times 16 - 3 \times 5.77$	54.6900	m ²
	SRC造	5	5.87×6.75	39.6225	m ²
	SRC造	6	6.86×3.5	24.0100	m ²
	SRC造	7	4.3×2.39	10.2770	m ²
2 階床面積				128.5995	m ²
寄場棟 床面積合計	構造	符号	計 算 式	527.4543	m ²
炉 棟	RC造	8	4.73×6.24	29.5152	m ²
	RC造	9	2.47×0.94	2.3218	m ²
	RC造	10	0.9×13.52	12.1680	m ²
	RC造	11	6.3×13.76	86.6880	m ²
	RC造	12	10.015×13.52	135.4028	m ²
	RC造	13	5.185×14.0	72.5900	m ²
	RC造	14	3.25×8.35	27.1375	m ²
	S造	15	3.46×5.24	18.1304	m ²
	S造	16	9×10.8	97.2000	m ²
	S造	17	1.5×3.995	5.9925	m ²
	S造	18	6×6	36.0000	m ²
炉 棟 床面積合計				523.1462	m ²
自転車置き場	7/8±+S造	19	2.6×2	5.20	m ²
開放遊り廊下	S造	20	5.65×2	11.30	m ²
物置	S造	21	3×1.85	5.55	m ²
延べ面積				1072.6505	m ²
改め延べ面積				1072.65	m ²



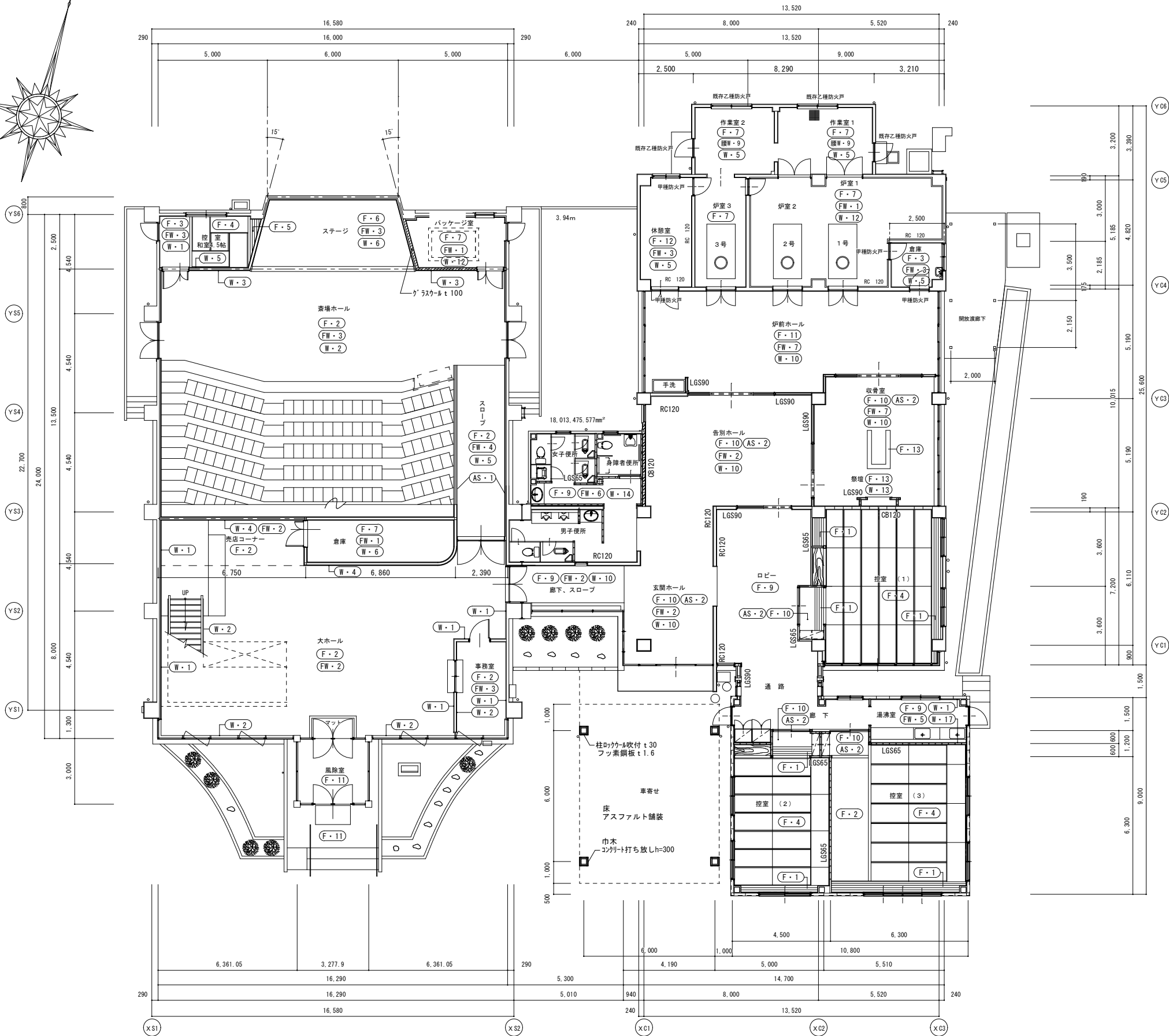
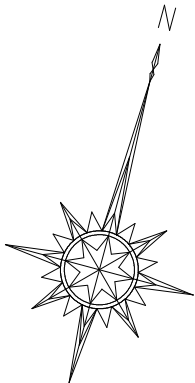
付 近 見 取 り 図

面積表

棟名	構造	床面積	単位
斎場棟	SRC造	527.4543	m ²
炉棟	RC・S造	523.1462	m ²
自転車置き場	7W+S造	5.20	m ²
開放遊り廊下	S造	11.30	m ²
物置	S造	5.55	m ²
延べ面積		1072.6505	m ²
改め延べ面積		1072.65	m ²

- ※ 敷地形状は地積測量図に依る
- ※ 道路幅員は道路台帳に依る

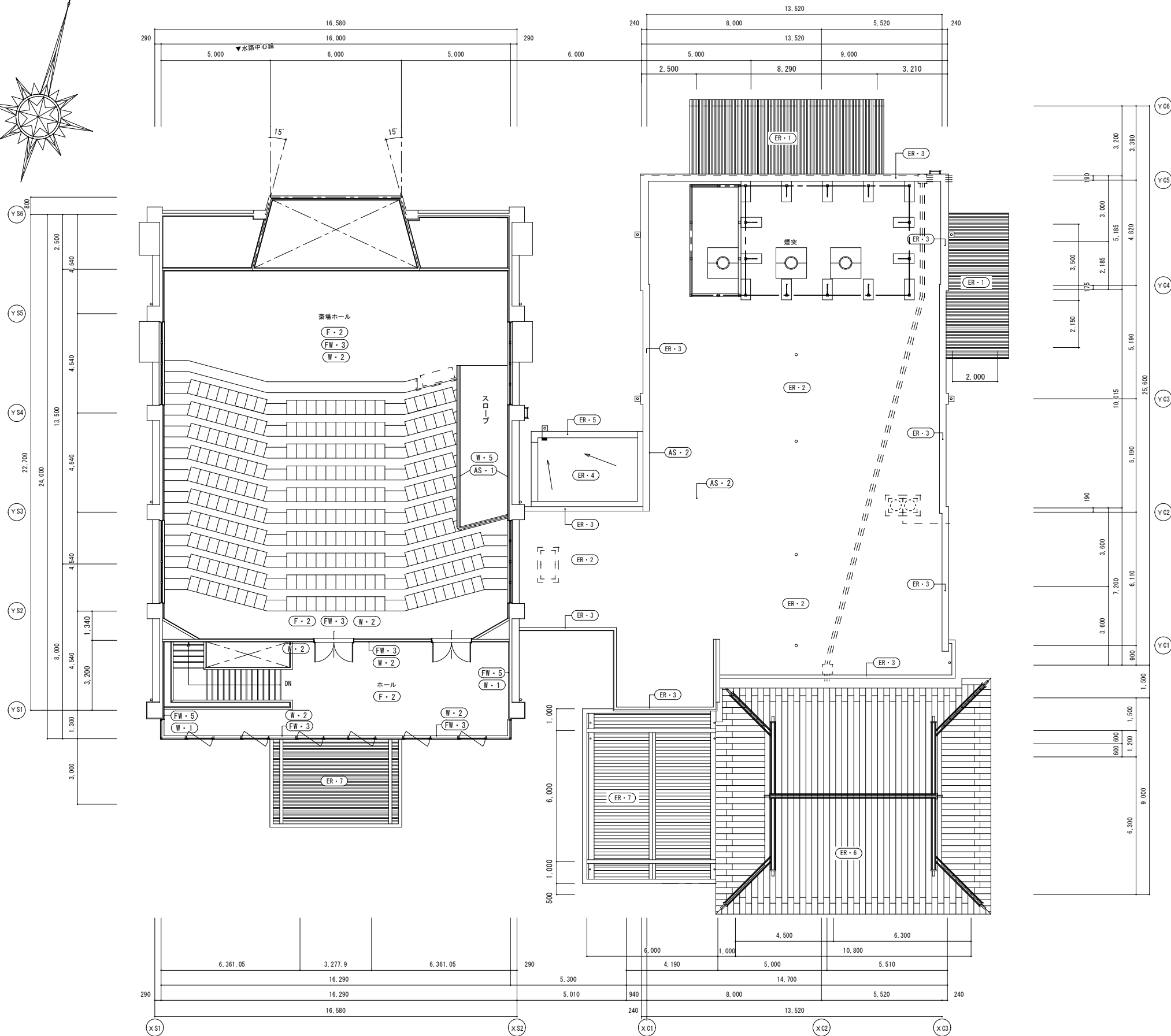
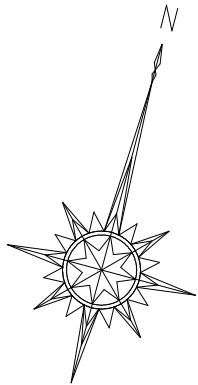
工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号	中島幸雄	株式会社丸進建築設計事務所 1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	付近見取り図・配置図	A1:1/150	2024. 10		1級建築士登録第178183号 中島幸雄				株式会社丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	A-04
		A3:1/300								



床・巾木・壁仕上げ

位 置	符号	仕 上
床	(F・1)	フローリングt=12
床	(F・2)	M下地タイルカーベット t 6
床	(F・3)	M下地塗床 (材料名不明)
床	(F・4)	たたみ t 55
床	(F・5)	桧 縁甲板 t 12
床	(F・6)	ナラフローリング t 18
床	(F・7)	モルタル金コテ
床	(F・8)	コンクリート金コテ
床	(F・9)	M下地長尺塩ビシートt=2.5
床	(F・10)	M下地ビニル床タイルt=2.5 (AS・3)
床	(F・11)	M下地磁器タイル
床	(F・12)	M下地長尺塩ビシートt=2.0
床・壁	(F・13)	御影石
巾木	(FW・1)	ラワン H=100
巾木	(FW・2)	ワナヅメ H100
巾木	(FW・3)	ラワンOSL H=100
巾木	(FW・4)	モルタル金コテ VP H=100
巾木	(FW・5)	ソフト巾木 H=100
巾木	(FW・6)	長尺塩ビシートt=2.5 (巻上げH=100)
巾木	(FW・7)	御影石H=100
巾木	(FW・8)	木製H=60 OSCL
巾木	(FW・9)	モルタル金コテ
壁	(W・1)	珪藻土下地t=100
壁	(W・2)	合板t5.5下地t=100
壁	(W・3)	珪藻土合板t5.5
壁	(W・4)	珪藻土下地既存の上吹付タイル
壁	(W・5)	珪藻土下地 VP (AS・1)
壁	(W・6)	合板t5.5+5.5
壁	(W・7)	合板t5.5クロス張り
壁	(W・8)	有孔珪藻土t5.5 GWt50
壁	(W・9)	モルタル金コテ
壁	(W・10)	珪藻土下地t=100タイル張り
壁	(W・11)	珪藻土下地タイル張り
壁	(W・12)	珪藻土t50 ワイヤメッシュ
壁	(W・13)	GB-12.5下地ビニルクロス張り
壁	(W・14)	珪藻土下地タイル張り
壁	(W・15)	GB-12.5下地クロス張り
壁	(W・16)	モルタル金コテ
壁	(W・17)	化粧珪藻土板張り t 6
※ M下地は、モルタル金コテ下地		

棟 名	符号	アスベスト含有モルタル (レベル3) 撤去
斎場棟	(AS・1)	壁 モルタル下地VP塗り 斎場ホール スロープ部分壁
炉棟	(AS・2)	床 珪藻土 床モルタル下地塩ビタイル張り t=2.5
斎場・炉棟	(AS・3)	防水下地 斎場棟・炉棟 屋上防水下地モルタル (平部・立ち上部)



床・巾木・壁仕上げ

位置	符号	仕上
床	(F・2)	カーペット t 6
巾木	(FW・3)	ラワンOSC H=100
巾木	(FW・5)	ソフト巾木 H=100
壁	(W・1)	珪藻土下地ビニルクロス
壁	(W・2)	合板 t 5.5 下地ビニルクロス

外部仕上げ表

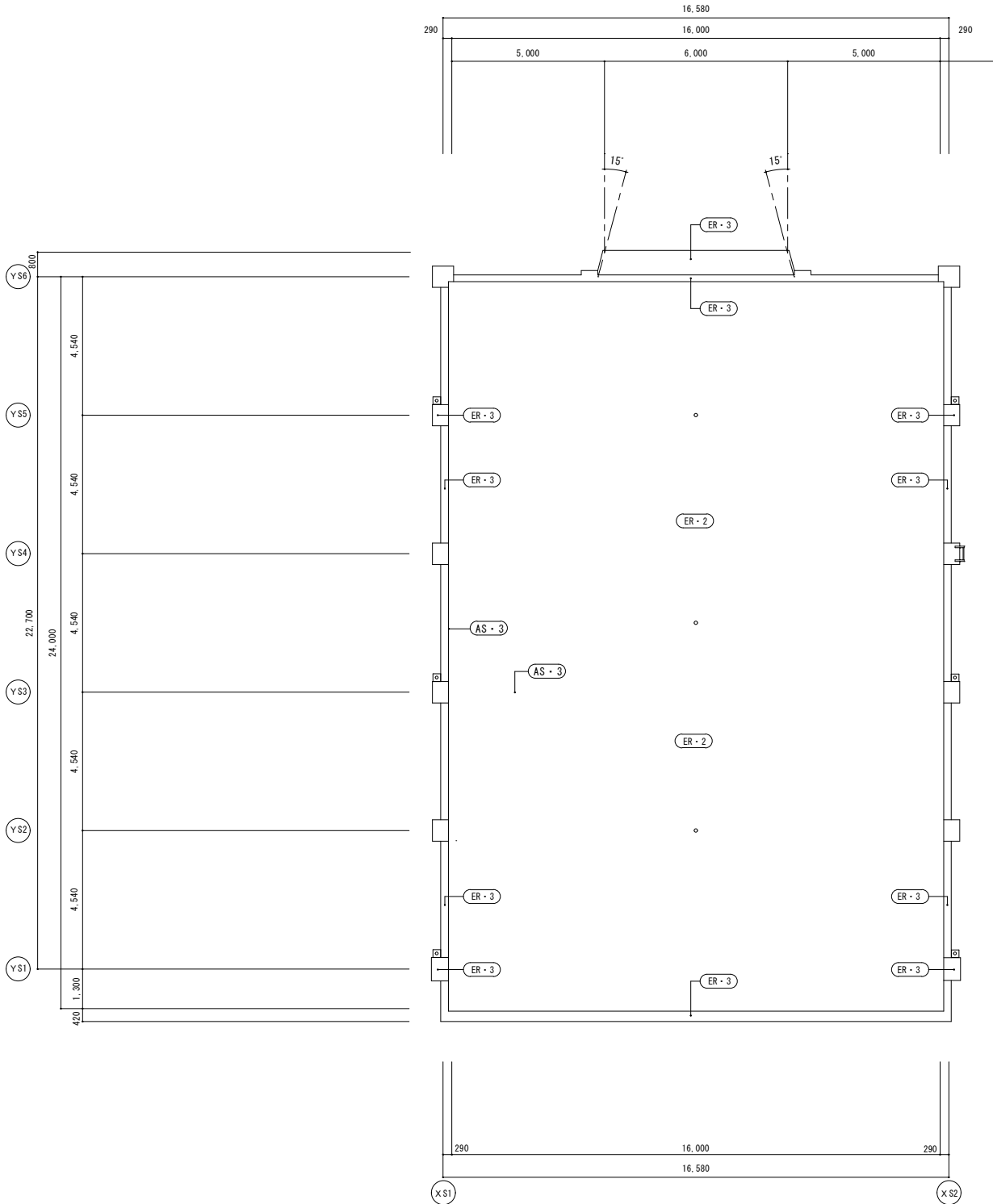
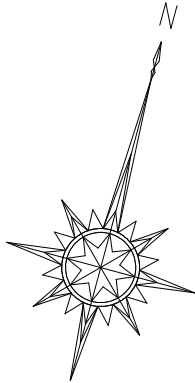
位置	符号	仕上
屋根	(ER・1)	断熱付折板 t 0.6
屋上防水 炉棟	(ER・2)	シート防水 t 2.0 (立上り共) (AS・3)
笠木	(ER・3)	防水モルタル金コテ下地塗膜防水
屋根防水 便所棟	(ER・4)	シート防水 t 2.0 (立上り共) (AS・3)
笠木	(ER・5)	アルミ笠木 W=300
屋根	(ER・6)	和型瓦
屋根	(ER・7)	折板 t =0.6 (ファインース t 4付)

棟名	符号	アスベスト含有モルタル (レベル3) 撤去
斎場棟	(AS・1)	壁 モルタル下地VP塗り 斎場ホール スロープ部分壁
斎場・炉棟	(AS・3)	防水下地 斎場棟・炉棟 屋上防水下地モルタル (平部・立ち上部)

斎場棟 2階平面図 S=1/100

炉棟 R階平面図 S=1/100

工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島 幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	2階平面図	A1: 1/100 A3: 1/200	2024. 10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄					A-06



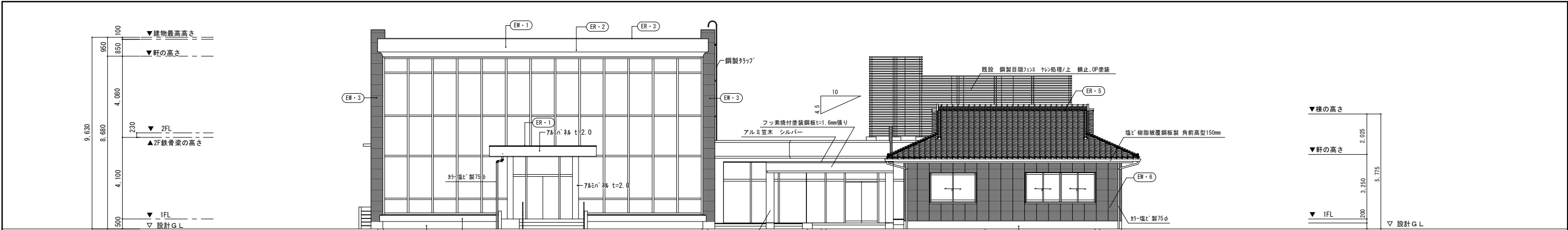
斎場棟 R階平面図 S=1/100

外部仕上げ表

位 置	符 号	仕 上
屋 上 防 水	ER・2	シート防水 t 2 (立上り共) AS・3 脱気塔 混合物 100φ×150
笠 木	ER・3	防水モルタル金コテ下地塗膜防水

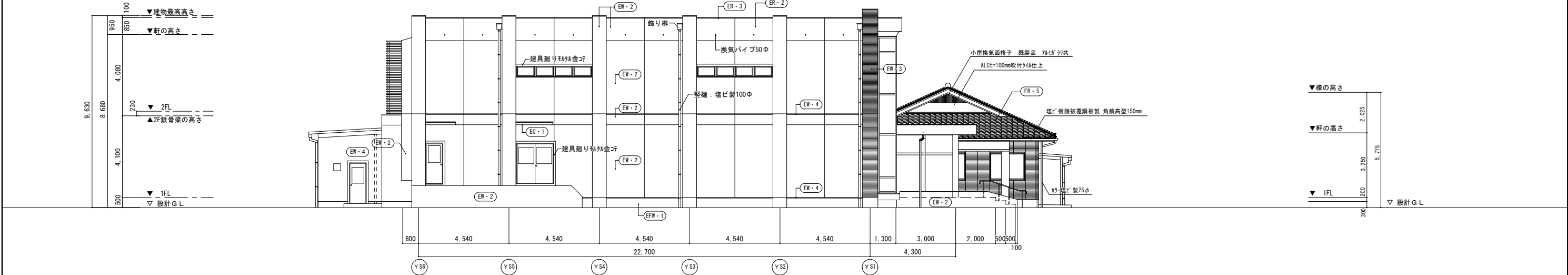
棟 名	符 号	アスベスト含有モルタル (レベル3) 撤去
斎場棟	AS・3	防水下地 斎場棟 屋上防水下地モルタル (平部・立ち上部)

工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	R階平面図	A1:1/100 A3:1/200	2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄					A-07

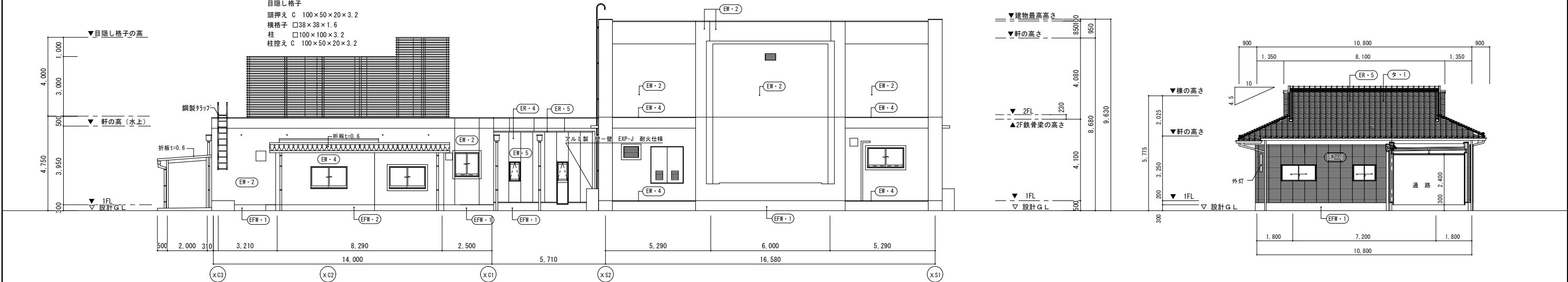


斎場・控室・炉棟 南立面図

控室・炉棟 南立面図



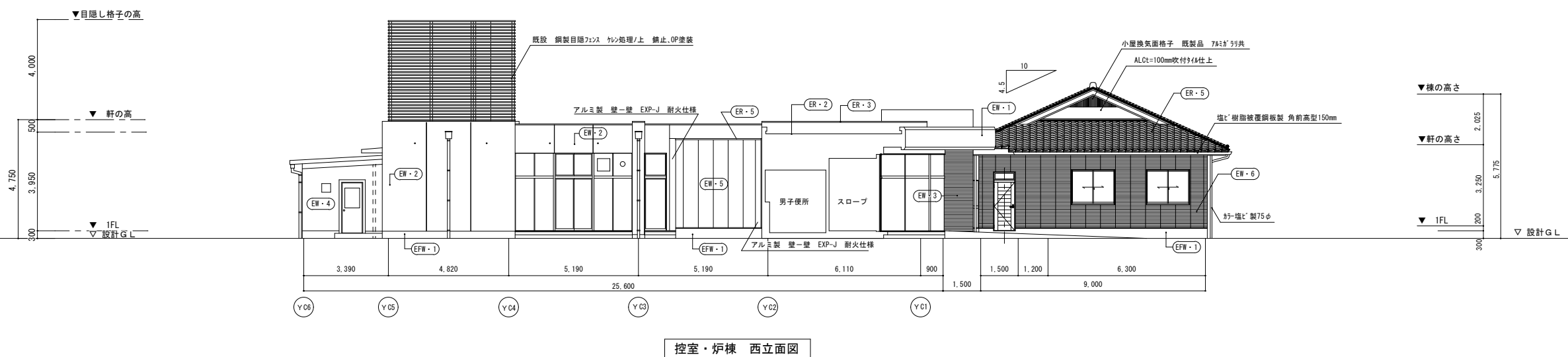
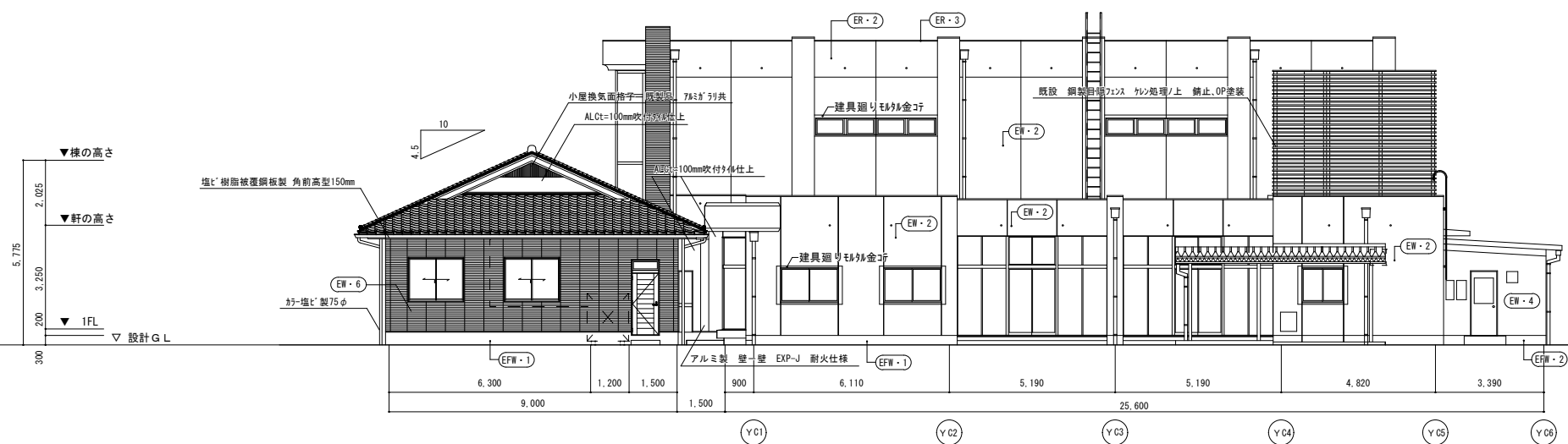
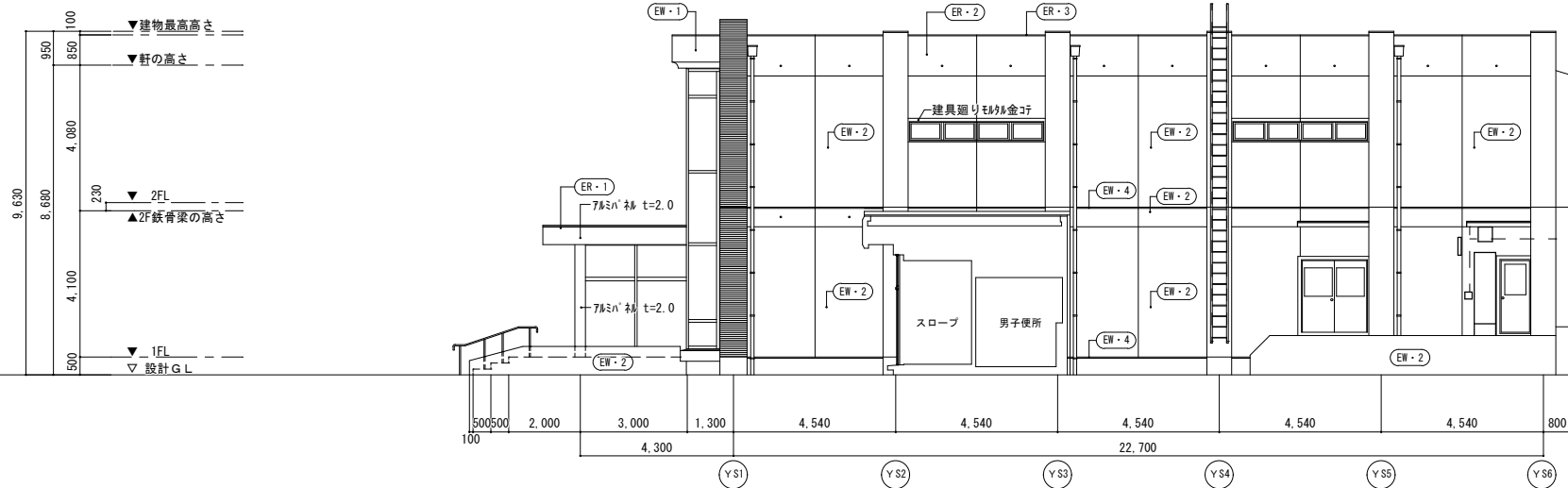
斎場棟・控室棟 西立面図



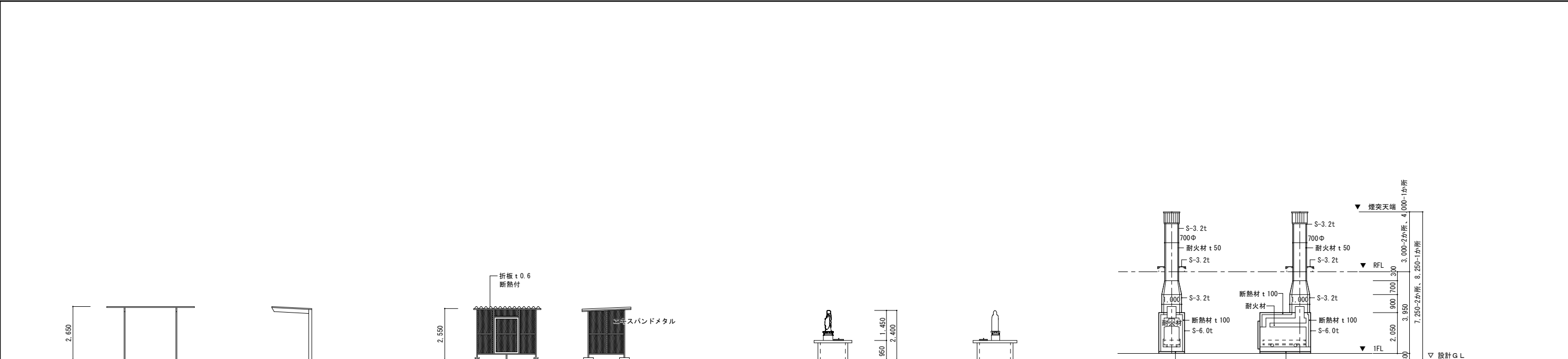
斎場棟・控室・炉棟 北立面図

控室棟 北側立面図

外部仕上表				斎場棟				炉 棟				便所増築棟				控室棟				車庫																							
巾木	(EFW・1)	コンクリート打ち放し		軒天	(EC・1)	打ち放し778タタキ吹付		巾木	(EFW・1)	コンクリート打ち放し		外壁	(EW・4)	789金コテ778タタキ吹付		巾木	(EFW・1)	コンクリート打ち放し		外壁	(EW・6)	ALC t=125 石積模吹付タイル (2x3タタキ NDコート陶石同等)	巾木	(EFW・1)	屋根	(ER・7)	折板 t=0.6 (778タタキ4付) (天井現し)																
外壁	(EW・1)	789金コテ 吹付タイル		屋根	(ER・1)	断熱付折板 t=0.6		巾木	(EFW・2)	789金コテ		軒天	(EC・1)	打ち放し778タタキ吹付		外壁	(EW・5)	ALC t=100 複層吹付RE		軒天	(EC・2)	タタキ板 t=6 AEP																					
外壁	(EW・2)	打ち放し778タタキ吹付		屋根防水	(ER・2)	シート防水 (材料名不明)		外壁	(EW・1)	789金コテ 吹付タイル		屋根防水	(ER・2)	シート防水 (材料名不明)	脱気塔	屋根防水	(ER・4)	778タタキ防水 (材料名不明)		屋根	(ER・6)	和型瓦																					
外壁	(EW・3)	小口タイル		笠木	(ER・3)	防水789金コテ下地塗膜防水 (材料名不明)		外壁	(EW・2)	打ち放し778タタキ吹付		笠木	(ER・3)	塗膜防水 (材料名不明)		笠木	(ER・5)	789笠木 W300		屋根	(タ・1)	ロックウール吹付																					
工事件名				図面名称				縮尺				設計年月日				訂正年月日				総括建築士				設計担当				1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄				株式 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753				1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄				図面番号			
藤岡市偕同苑解体工事				立面図 1				A1:1/100				2024. 10				1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄																A - 08											
								A3:1/200																																			



外部仕上表					炉 棟					便所増築棟					控え室棟					車庫								
巾木	(EFW-1)	コンクリート打ち放し	軒天	(EC-1)	打ち放し779181919吹付	巾木	(EFW-1)	コンクリート打ち放し	外壁	(EW-4)	珪酸塩コケ779181919吹付	巾木	(EFW-1)	コンクリート打ち放し	外壁	(EW-6)	ALC t125 石積吹付918 (AX7791819 ND311陶石同等)	巾木	(EFW-1)	屋根	(ER-7)	折板 t=0.6 (7791819 t4付) (天井無し)						
外壁	(EW-1)	珪酸塩コケ 吹付918	屋根	(ER-1)	断熱付折板 t=0.6	巾木	(EFW-2)	珪酸塩コケ	軒天	(EC-1)	打ち放し779181919吹付	外壁	(EW-5)	ALC t100 複層吹付RE	軒天	(EC-2)	7791819板 t=6 AEP											
外壁	(EW-2)	打ち放し779181919吹付	屋根防水	(ER-2)	シート防水 (材料名不明)	外壁	(EW-1)	珪酸塩コケ 吹付918	屋根防水	(ER-2)	シート防水 (材料名不明)	屋根防水	(ER-4)	7791819シート防水 (材料名不明)	屋根	(ER-6)	和型瓦											
外壁	(EW-3)	小口タイル	笠木	(ER-3)	防水珪酸塩コケ下地塗膜防水 (材料名不明)	外壁	(EW-2)	打ち放し779181919吹付	屋根防水	(ER-3)	塗膜防水 (材料名不明)	笠木	(EW-5)	7791819塗膜	垂木	(タ-1)	ロックウール吹付											
工事件名					図面名称		縮尺		設計年月日		訂正年月日		総括建築士		設計担当			1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄			株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片目町五丁目15-22 FAX 027-223-1753				1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄		図面番号	
藤岡市偕同苑解体工事					立面図 2		A1:1/100 A3:1/200		2024.10				1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄								A-09							



自転車置場

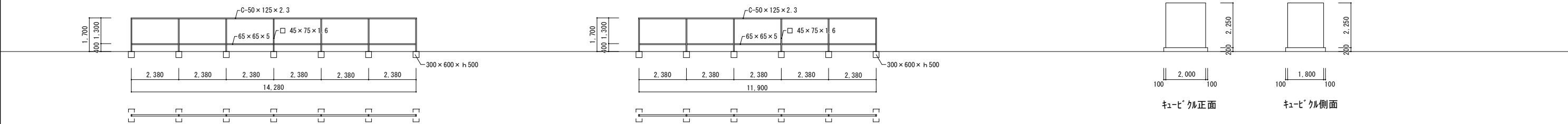
物置

供養塔（石像）

火葬炉正面

火葬炉側面

※混合物アスベスト含有



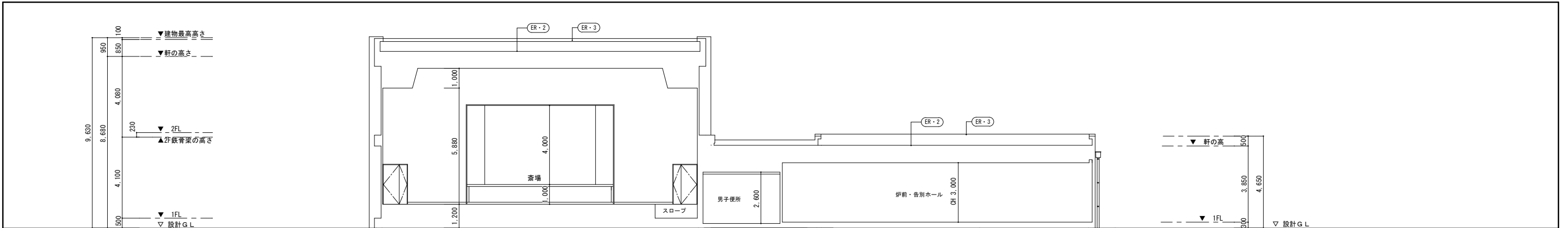
架台 1 2 台

架台 2 1 台

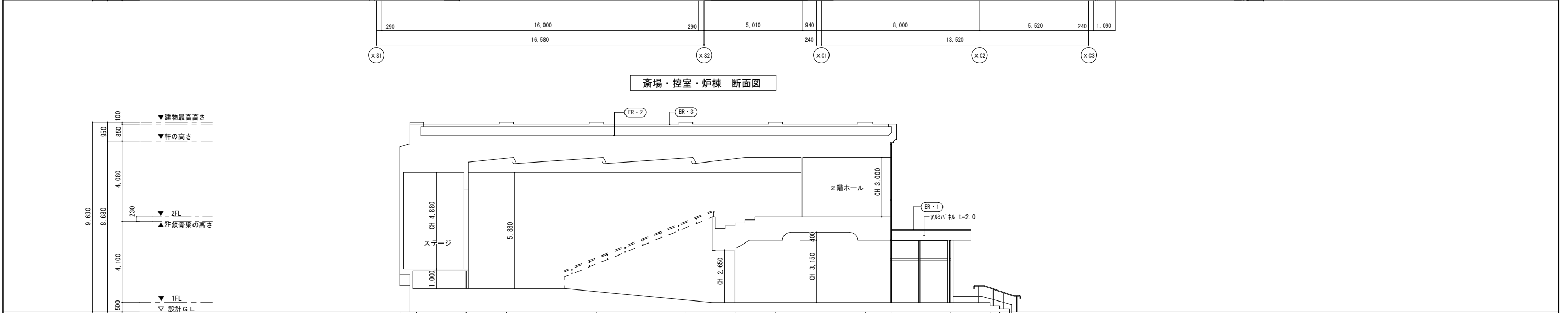
キュービクル正面

キュービクル側面

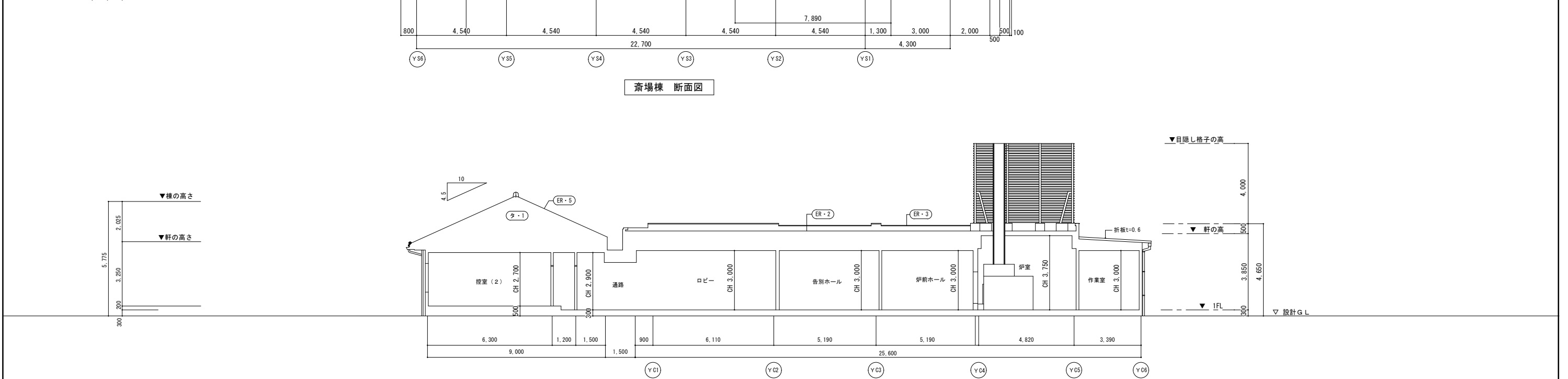
工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	立面図 3 (付属物)	A1:1/100	2024.10		1級建築士登録第178183号 中島幸雄					A-10
		A3:1/200								



倉場・控室・炉棟 断面図

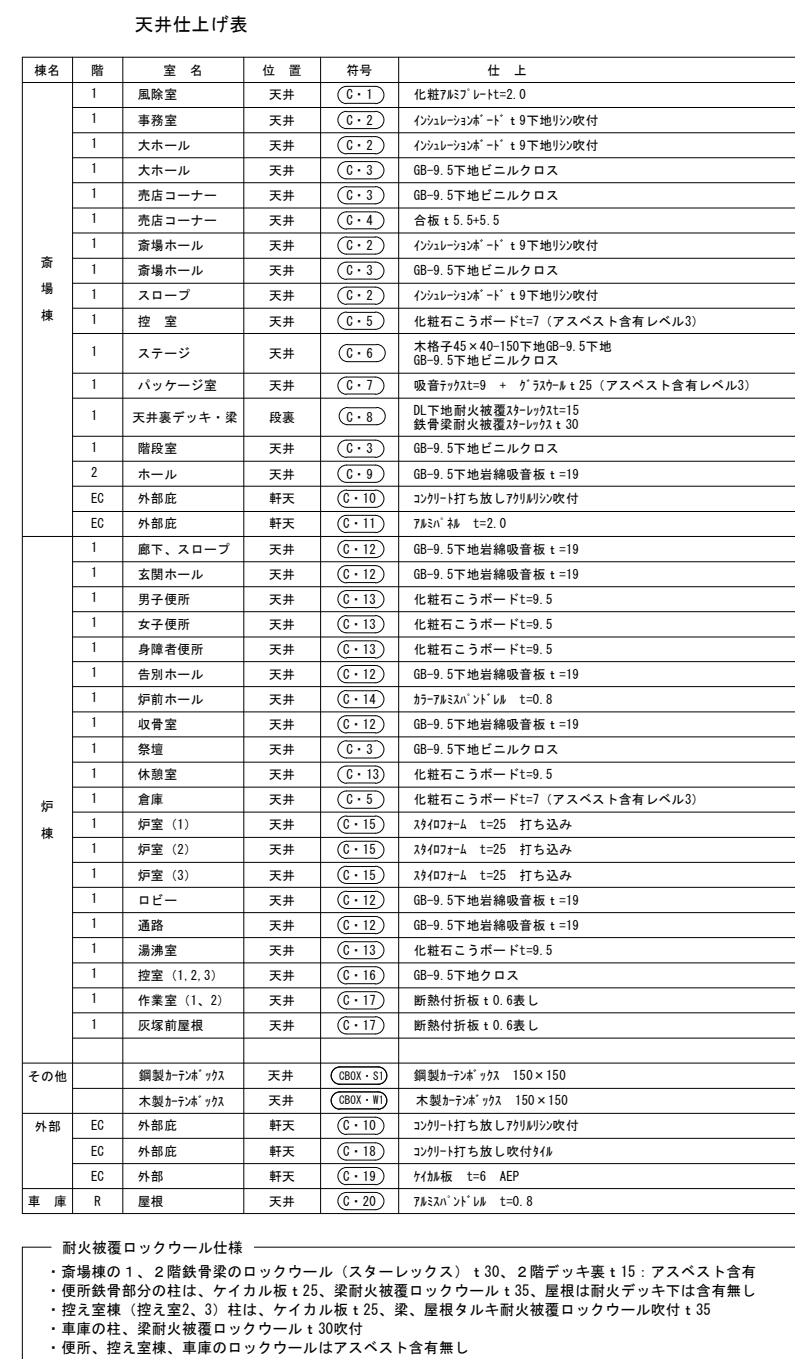


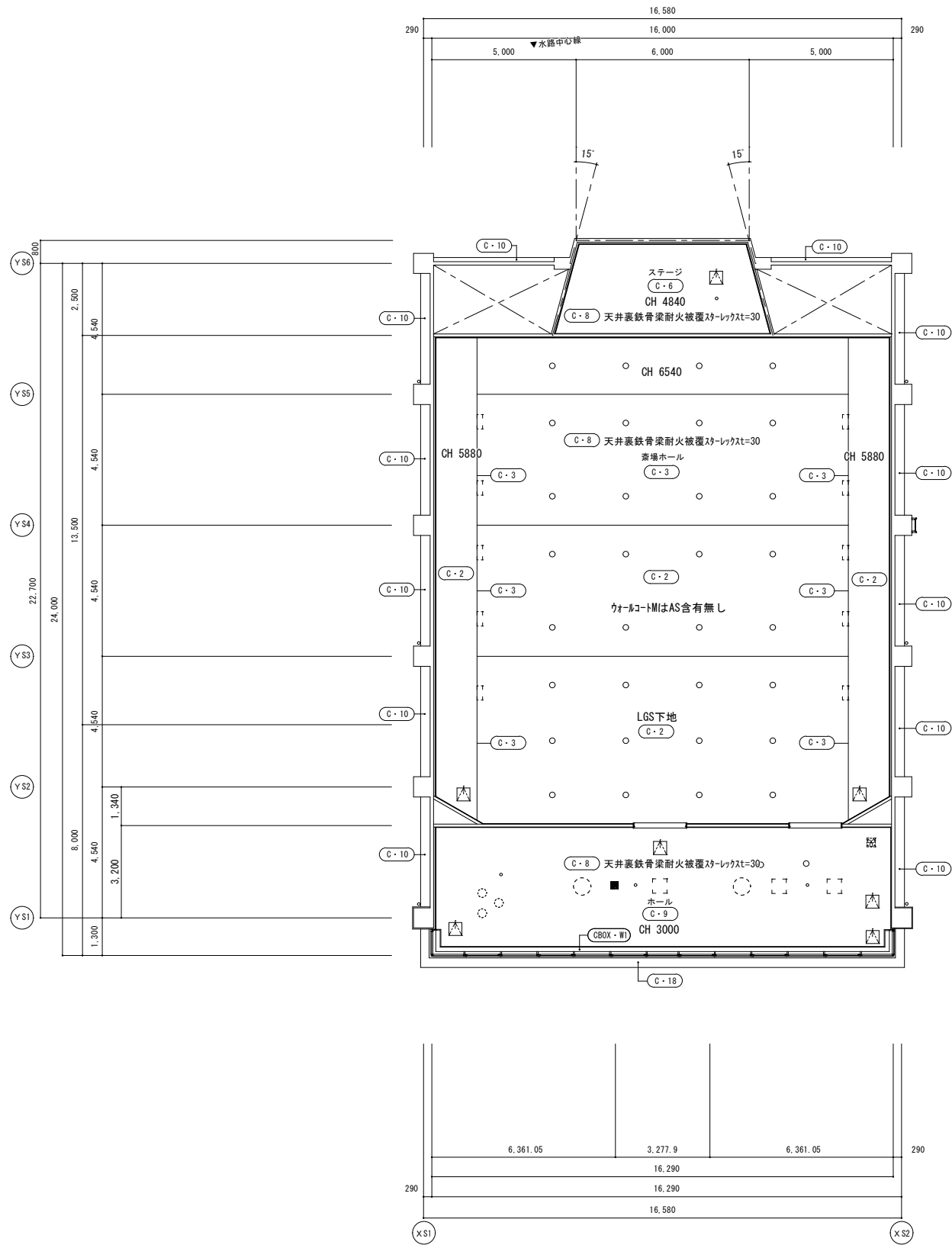
倉場棟 断面図



控え室棟・炉棟 断面図

外部仕上表					倉場棟					炉 棟					便所増築棟					控え室棟					車庫				
巾木	EFW・1	コンクリート打ち放し	軒天	EC・1	打ち放し77リリシ吹付	巾木	EFW・1	コンクリート打ち放し	外壁	EW・4	珪砂金コテ77リリシ吹付	巾木	EFW・1	コンクリート打ち放し	外壁	EW・6	ALC t125 石積み吹付タイル (32×37リリシ NDコート陶石同等)	巾木	EFW・1	屋根	ER・7	折板 t=0.6 (77リリシ t 4付) (天井現し)							
外壁	EW・1	珪砂金コテ 吹付タイル	屋根	ER・1	断熱付折板 t 0.6	巾木	EFW・2	珪砂金コテ	軒天	EC・1	打ち放し77リリシ吹付	外壁	EW・5	ALC t100 複層吹付RE	軒天	EC・2	タイル板 t=6 AEP												
外壁	EW・2	打ち放し77リリシ吹付	屋根防水	ER・2	シート防水 (材料名不明)	外壁	EW・1	珪砂金コテ 吹付タイル	屋根防水	ER・2	シート防水 (材料名不明)	屋根防水	ER・4	77リリシシート防水 (材料名不明)	屋根	ER・6	和型瓦												
外壁	EW・3	小口タイル	笠木	ER・3	防水珪砂金コテ下地塗膜防水 (材料名不明)	外壁	EW・2	打ち放し77リリシ吹付	屋根防水	ER・3	塗膜防水 (材料名不明)	笠木	ER・5	77リリシ W300	垂木	タ・1	ロックウール吹付												
工事件名					図面名称					縮尺		設計年月日		訂正年月日		総括建築士		設計担当		1級建築士登録第178183号		株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1725 027-223-1753		1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄		図面番号			
藤岡市偕同苑解体工事					断面図					A1:1/100 A3:1/200		2024. 10				1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄				中 島 幸 雄				A - 11					

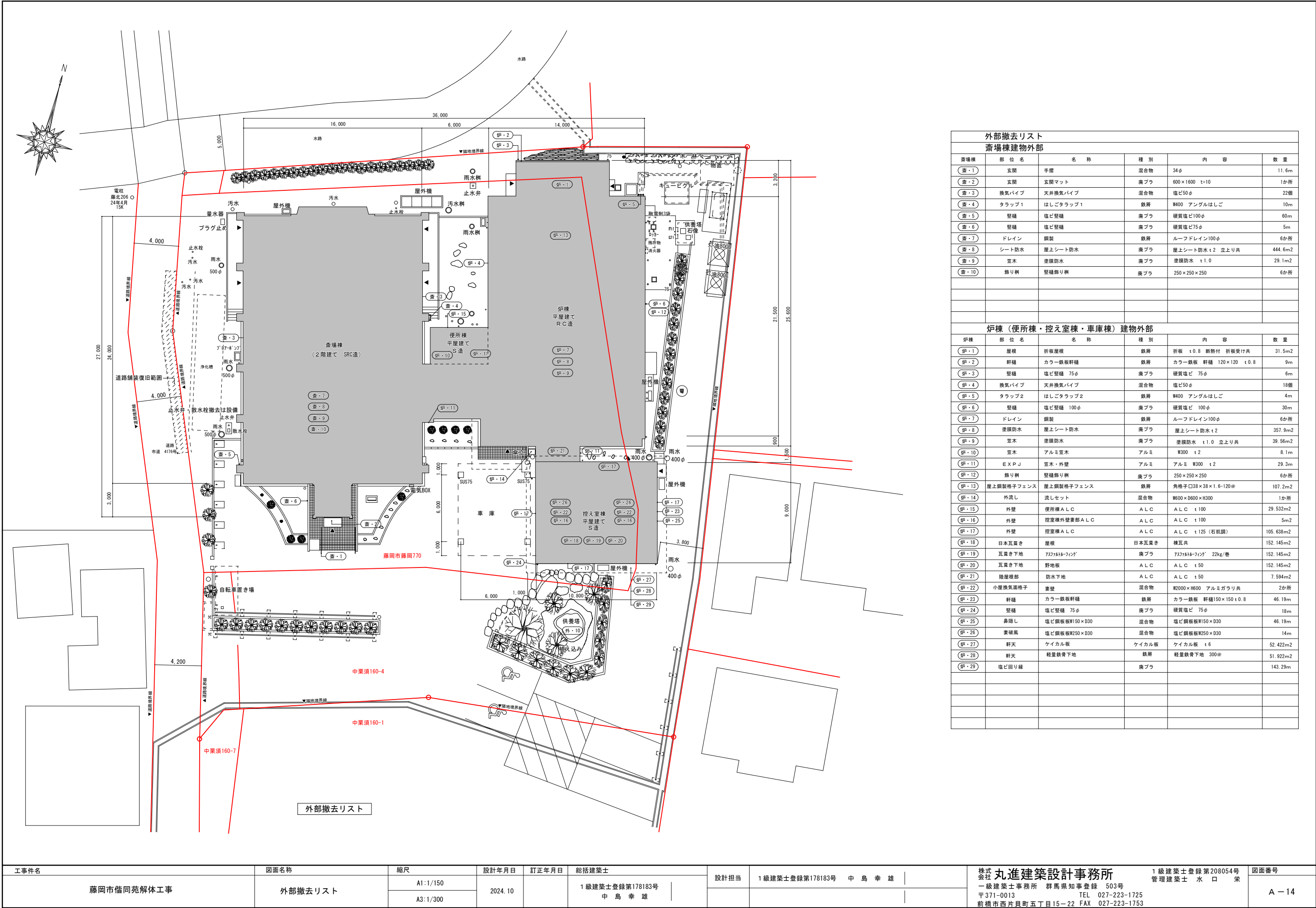




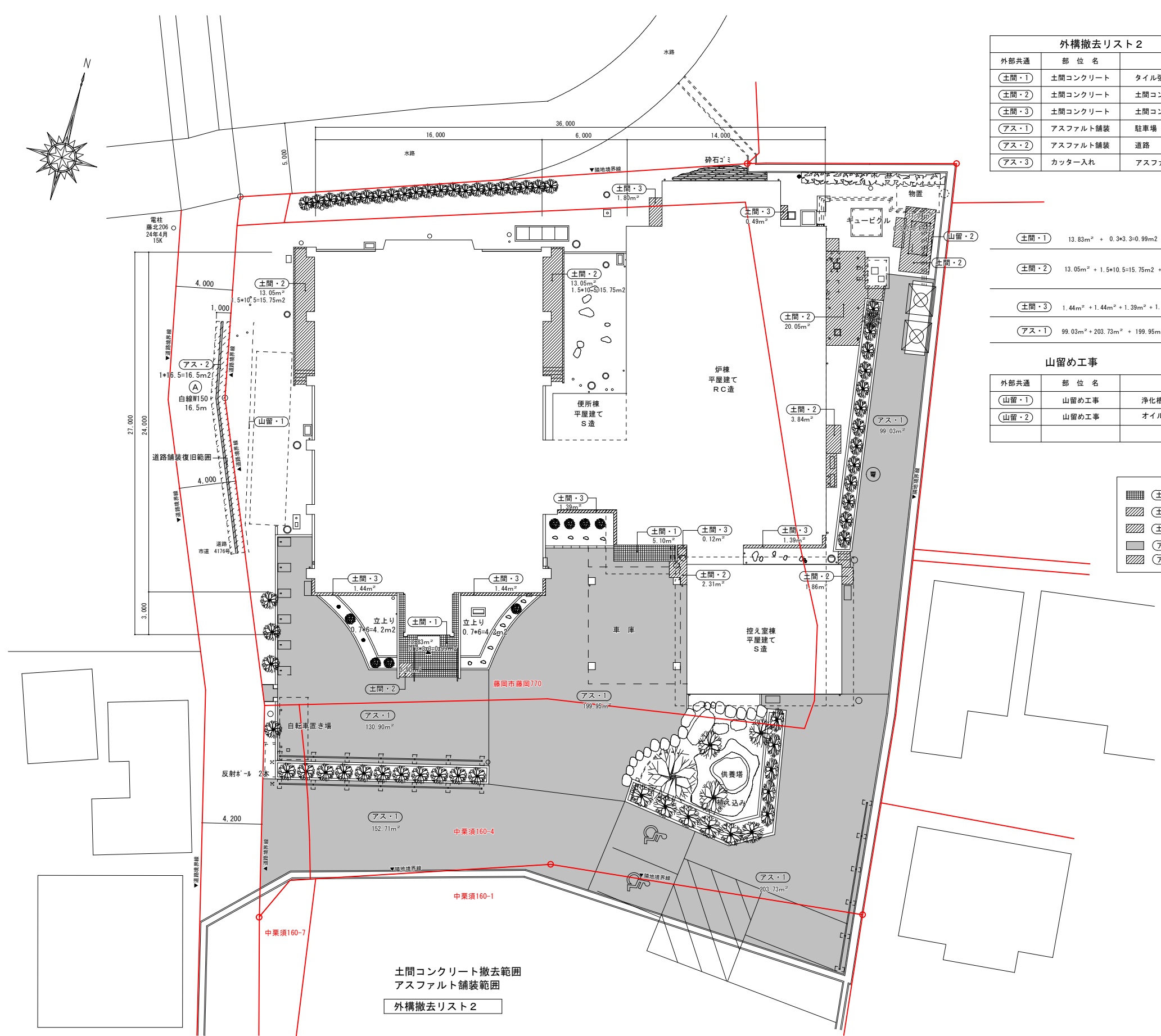
天井仕上げ表

棟名	階	室 名	位 置	符号	仕 上
斎場棟	1	斎場ホール	天井	C・2	インシュレーションボード t 9下地リシ吹付
	1	斎場ホール	天井	C・3	GB-9.5下地ビニルクロス
	1	スロープ	天井	C・2	インシュレーションボード t 9下地リシ吹付
	1	ステージ	天井	C・6	木格子45×40-150下地GB-9.5下地GB-9.5下地ビニルクロス
	1	段下倉庫	段裏	C・8	DL下地耐火被覆ｽﾀｰﾚｯｸｽt=15鉄骨梁耐火被覆ｽﾀｰﾚｯｸｽ t 30
その他	2	ホール	天井	C・9	GB-9.5下地岩綿吸音板 t=19
		木製カーテンボックス	天井	CBOX・H	木製カーテンボックス 150×150
外部	EO	外部庇	軒天	C・10	コンクリート打ち放し7割リシ吹付
	EO	外部庇	軒天	C・18	コンクリート打ち放し吹付ﾀｲﾙ

斎場棟 2階天井伏図 S=1/100



外部撤去リスト					
斎場棟建物外部					
斎場棟	部 位 名	名 称	種 別	内 容	数 量
○	窓・1	手摺	混合物	34φ	11.6m
○	窓・2	玄関	廃ブラ	600×1600 t=10	1か所
○	窓・3	換気パイプ	混合物	塩ビ50φ	22個
○	窓・4	タラップ1	鉄屑	W400 アングルはしご	10m
○	窓・5	壁樋	廃ブラ	硬質塩ビ100φ	60m
○	窓・6	壁樋	廃ブラ	硬質塩ビ75φ	5m
○	窓・7	ドレイン	鉄屑	ルーフドレイン100φ	6か所
○	窓・8	シート防水	廃ブラ	屋上シート防水 t 2 立上り共	444.6m2
○	窓・9	笠木	廃ブラ	塗膜防水 t 1.0	29.1m2
○	窓・10	飾り樹	廃ブラ	250×250×250	6か所
炉棟（便所棟・控入室棟・車庫棟）建物外部					
炉棟	部 位 名	名 称	種 別	内 容	数 量
○	炉・1	折板屋根	鉄屑	折板 t 0.8 断熱付 折板受け共	31.5m2
○	炉・2	軒樋	カラ-鉄板軒樋	カラ-鉄板 軒樋 120×120 t 0.8	9m
○	炉・3	壁樋	廃ブラ	硬質塩ビ 75φ	6m
○	炉・4	換気パイプ	混合物	塩ビ50φ	18個
○	炉・5	タラップ2	鉄屑	W400 アングルはしご	4m
○	炉・6	壁樋	廃ブラ	硬質塩ビ 100φ	30m
○	炉・7	ドレイン	鉄屑	ルーフドレイン100φ	6か所
○	炉・8	塗膜防水	廃ブラ	屋上シート防水 t 2	357.9m2
○	炉・9	笠木	廃ブラ	塗膜防水 t 1.0 立上り共	39.56m2
○	炉・10	笠木	アルミ	アルミ W300 t 2	8.1m
○	炉・11	E X P J	アルミ	アルミ W300 t 2	29.3m
○	炉・12	飾り樹	廃ブラ	250×250×250	6か所
○	炉・13	屋上鋼製格子フェンス	鉄屑	角格子口38×38×1.6-120@	107.2m2
○	炉・14	外流し	混合物	W600×D600×H300	1か所
○	炉・15	外壁	ALC	ALC t 100	29.532m2
○	炉・16	外壁	ALC	ALC t 100	5m2
○	炉・17	外壁	ALC	ALC t 125 (石肌調)	105.638m2
○	炉・18	日本瓦葺き	日本瓦葺き	棟瓦共	152.145m2
○	炉・19	瓦葺き下地	廃ブラ	7ｽｸｵｰﾙｰﾌﾞｲﾝｸﾞ 22kg/巻	152.145m2
○	炉・20	瓦葺き下地	ALC	ALC t 50	152.145m2
○	炉・21	陸屋根部	ALC	ALC t 50	7.594m2
○	炉・22	小屋換気面格子	混合物	W2000×H600 アルミガラリ共	2か所
○	炉・23	軒樋	カラ-鉄板軒樋	カラ-鉄板 軒樋150×150 t 0.8	46.19m
○	炉・24	壁樋	廃ブラ	硬質塩ビ 75φ	18m
○	炉・25	鼻端し	混合物	塩ビ銅板板W150×D30	46.19m
○	炉・26	妻破風	混合物	塩ビ銅板板W250×D30	14m
○	炉・27	軒天	ケイカル板	ケイカル板 t 6	52.422m2
○	炉・28	軒天	鉄屑	軽量鉄骨下地 300@	51.922m2
○	炉・29	塩ビ回り縁	廃ブラ		143.29m

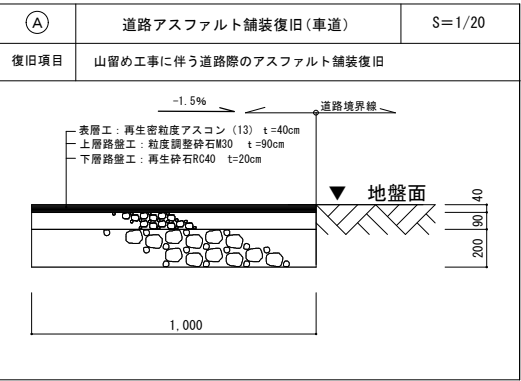


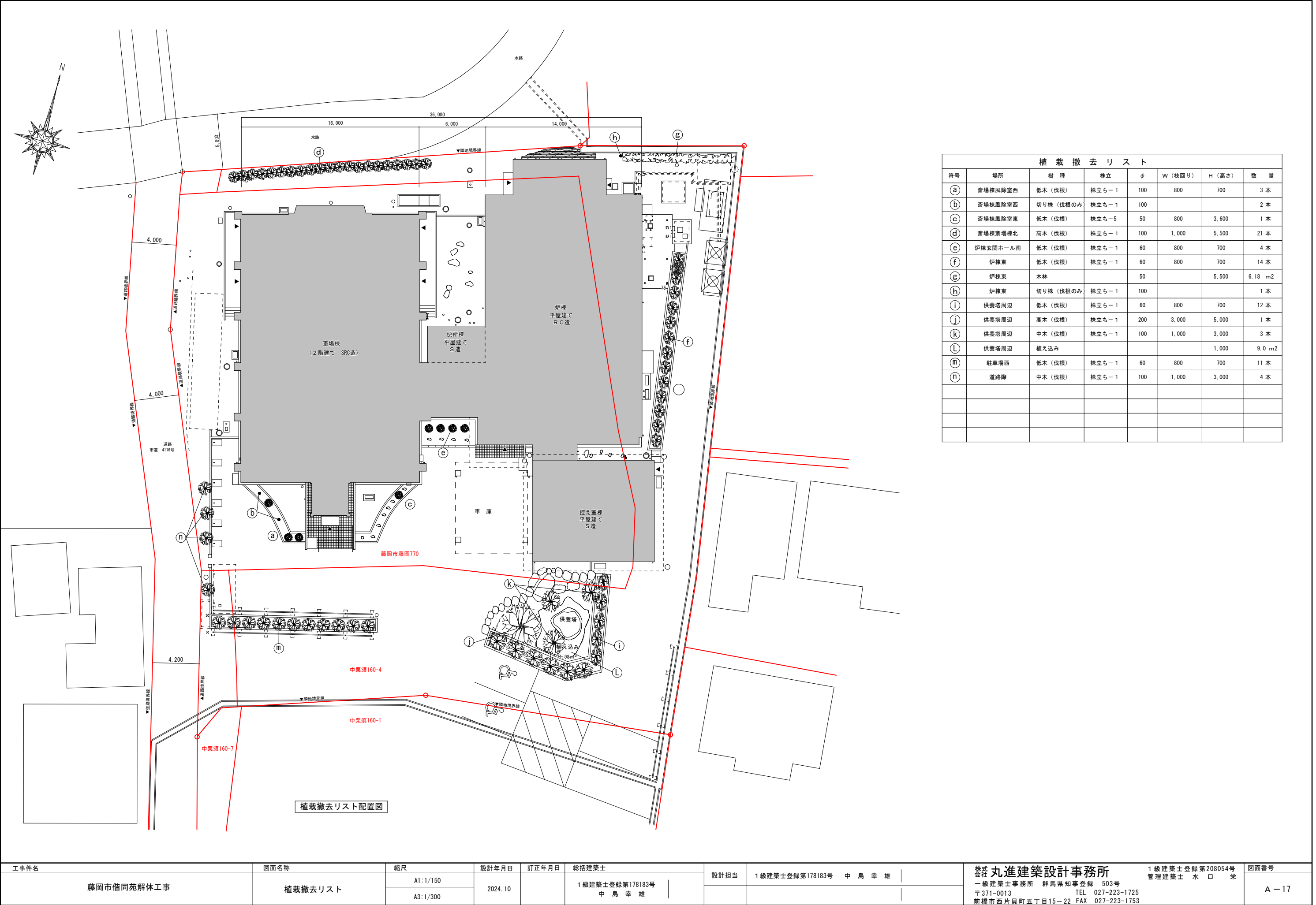
外構撤去リスト2					
外部共通	部 位 名	名 称	種 別	内 容	数 量
土間・1	土間コンクリート	タイル張り土間コンクリート	R C+鉄筋	鉄筋コンクリート土間 t 120+50	19.92 m2
土間・2	土間コンクリート	土間コンクリート	R C+鉄筋	鉄筋コンクリート土間 t 120 基礎共	98.20 m2
土間・3	土間コンクリート	土間コンクリート	R C+鉄筋	鉄筋コンクリート土間 t 300	8.07 m2
アス・1	アスファルト舗装	駐車場	7ｽﾌﾟﾙﾄ	7ｽﾌﾟﾙﾄ舗装 t 50	786.32 m2
アス・2	アスファルト舗装	道路	7ｽﾌﾟﾙﾄ	撤去・復旧工事	16.5 m2
アス・3	カッター入れ	アスファルト舗装カット	カッター入れ	アスファルト舗装カッター入れ	18.5 m

土間・1	13.83m ² + 0.3×3.3=0.99m ² + 5.10m ²	小計	19.92 m2
土間・2	13.05m ² + 1.5×10.5=15.75m ² + 13.05m ² + 1.5×10.5=15.75m ² + 20.05m ² + 0.90m ² + 2.31m ² + 1.86m ² + 3.84m ² + 11.04m ² + 0.3×2=0.6m ²	小計	98.20 m2
土間・3	1.44m ² + 1.44m ² + 1.39m ² + 1.39m ² + 0.12m ² + 1.80m ² + 0.49m ²	小計	8.07 m2
アス・1	99.03m ² + 203.73m ² + 199.95m ² + 130.90m ² + 152.71m ²	小計	786.32 m2

山留め工事				
外部共通	部 位 名	名 称	内 容	数 量
山留・1	山留め工事	浄化槽部山留め	浄化槽部：深さ3m	14m
山留・2	山留め工事	オイル地下タンク部山留め	浄化槽部：深さ2.1m	6m

舗装・土間凡例	
土間・1	床タイル張り土間コンクリート t=120 両方向D10-200@シングル
土間・2	土間コンクリート t=120 両方向D10-200@シングル
土間・3	土間コンクリート t=300 両方向D10-200@ダブル
アス・1	アスファルト舗装 t=50
アス・2	アスファルト舗装 道路 t 50





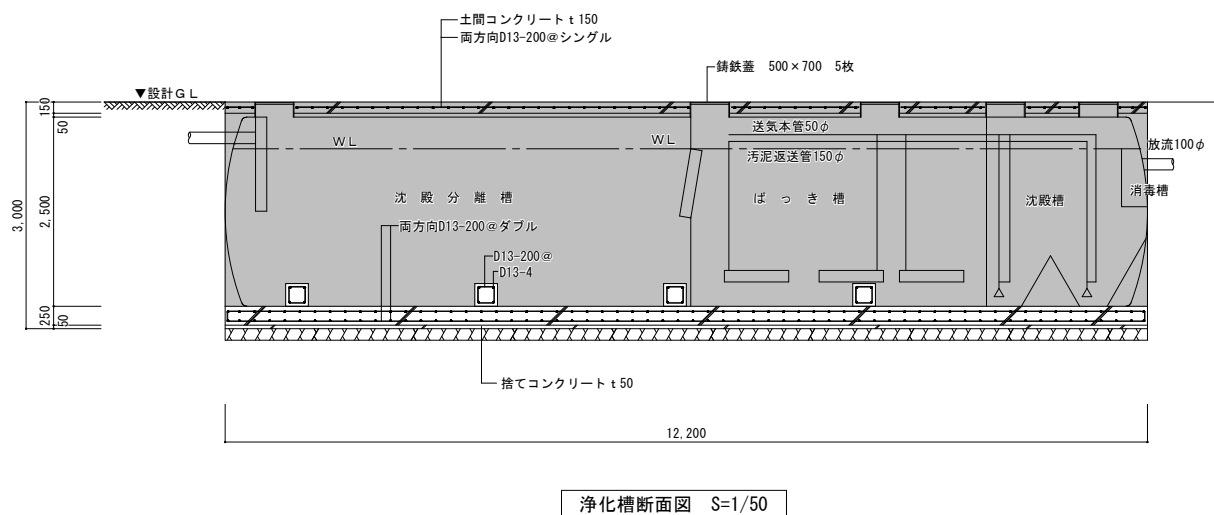
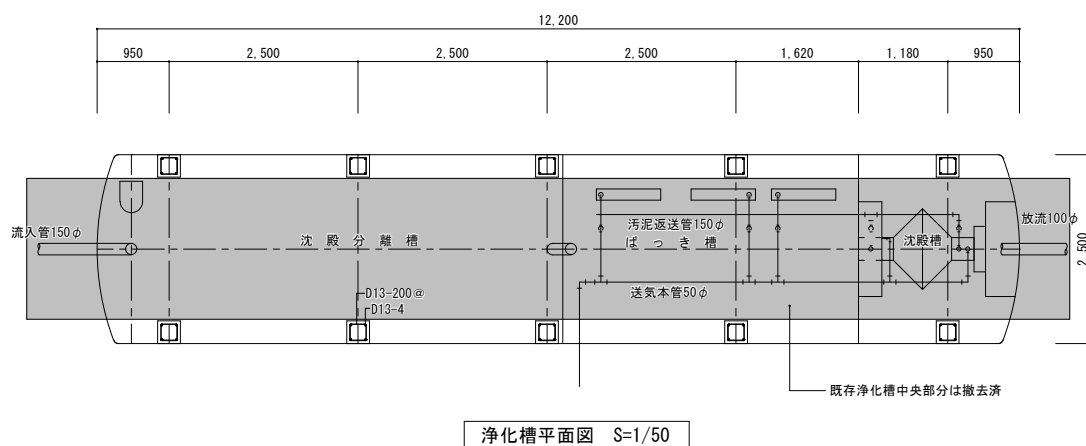
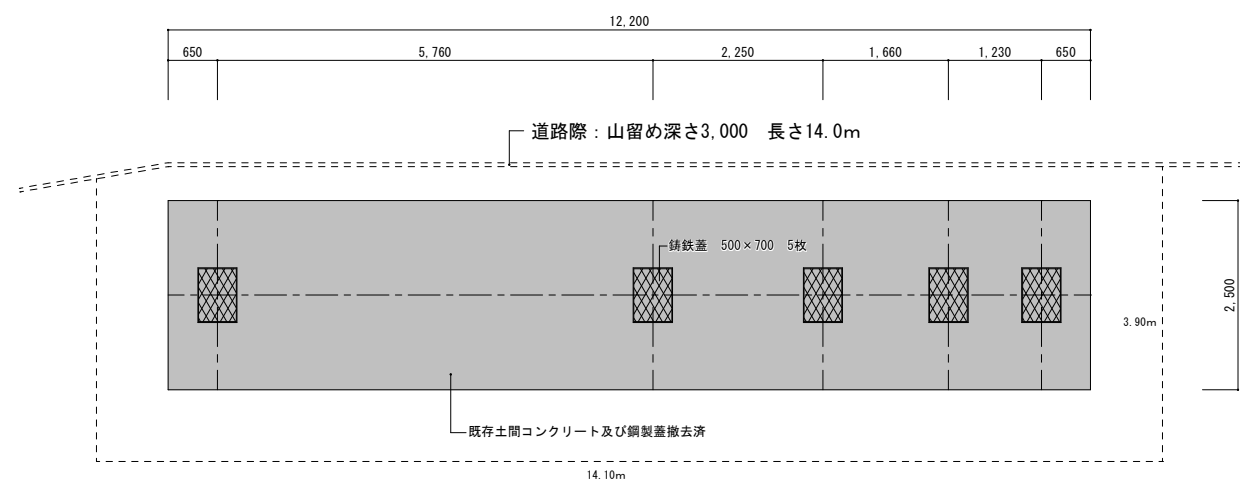
植 栽 撤 去 リ ス ト							
符号	場所	樹 種	株立	φ	W (枝回り)	H (高さ)	数 量
Ⓐ	斎場棟風除室西	低木 (伐根)	株立ちー1	100	800	700	3 本
Ⓑ	斎場棟風除室西	切り株 (伐根のみ)	株立ちー1	100			2 本
Ⓒ	斎場棟風除室東	低木 (伐根)	株立ちー5	50	800	3,600	1 本
Ⓓ	斎場棟斎場棟北	高木 (伐根)	株立ちー1	100	1,000	5,500	21 本
Ⓔ	炉棟玄関ホール南	低木 (伐根)	株立ちー1	60	800	700	4 本
Ⓕ	炉棟東	低木 (伐根)	株立ちー1	60	800	700	14 本
Ⓖ	炉棟東	木林		50		5,500	6.18 m2
Ⓗ	炉棟東	切り株 (伐根のみ)	株立ちー1	100			1 本
Ⓘ	供養塔周辺	低木 (伐根)	株立ちー1	60	800	700	12 本
Ⓙ	供養塔周辺	高木 (伐根)	株立ちー1	200	3,000	5,000	1 本
Ⓚ	供養塔周辺	中木 (伐根)	株立ちー1	100	1,000	3,000	3 本
Ⓛ	供養塔周辺	植え込み				1,000	9.0 m2
Ⓜ	駐車場西	低木 (伐根)	株立ちー1	60	800	700	11 本
Ⓝ	道路際	中木 (伐根)	株立ちー1	100	1,000	3,000	4 本

斎場棟						斎場棟						斎場棟					
階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量
1	風除室	アルミ傘立	混合物	W300×L800×H600	1か所	1	売店倉庫	床置き扇風機	混合物	W600×D600×H1000	1台		斎場棟共通	ステンレスノンスリップ	SUS+磨ブラ	W40	40m
1	事務室	カウンター台	混合物	W1500×D700×H100	1台			スチール製引き違い書庫	混合物	W900×D450×H1000	1台			階段踏板プレキャストコンクリート	P C	W400×L1600×D80	25段
		ロッカー	混合物	W500×D500×H1800	1台			木製保管庫	混合物	W1600×D450×H1000	1台			階段手摺	木+鉄屑	H=1100 手摺木製 手摺子 鋼製立格子	33.61m
		木製棚	混合物	W900×D500×H300	1台	1	斎場ホール	樹脂被覆手摺	混合物	34φ H=850	29.6m			R階床	A L C	R階床板 A L C t100	354.918m2
		木製棚	混合物	W900×D500×H600	1台			集成材手摺60φ+鋼製手摺子H=1100	鉄屑+木	集成材手摺60φ+鋼製手摺子H=1100	14.3m			消火器	混合物	W150×D150×H600	8台
		肘掛け回転椅子	混合物	W500×D500×H700	1台			集成材手摺	鉄屑+木	集成材手摺60φ+鋼製手摺子H=300	10m						
		回転椅子	混合物	W400×D500×H700	2台			木製階段	木	W800×D250×H1000	1台						
		引き出し収納ボックス+スチール台	混合物	W300×D300×H600	1台			固定席（連結椅子：折畳式）	混合物	固定席（椅子）W600×D600×H900	242台			炉棟			
		脚立	混合物	W400×D200×H1000	1台			カセットデッキ	混合物	W600×D450×H150	1台	階	廊下・スロープ	樹脂被覆手摺	混合物	34φ H=850	10.5m
		塩ビ給油ポンプ	磨ブラ	W200×D200×H300	1台			カセットデッキアンプ	混合物	W600×D450×H150	1台	1	便所入口	E X P J	アルミ	アルミ W300 t2	5.6m
		カーテンボックス	木	150×150×25	3m			レコードプレーヤー	混合物	W600×D450×H100	1台	1		ゴミ箱	混合物	W700×D300×H700	1か所
		カーテンレール	鉄屑	鋼製カーテンレール	4.5m			マイクロホン	混合物	W100×D250×H50	7台	1		洗面化粧台	混合物	W1000×D550×H700	1か所
		カーテン	磨ブラ	ドレープカーテン	10.86m2			椅子	混合物	移動椅子	35脚	1	男子便所	鏡	ガラス	W1000×H1200 t4	1か所
		テーブル	混合物	W1200×D600×H700	1台			木魚台	混合物	木魚台 W500×L500×H700	1台			樹脂被覆手摺	混合物	小便器用手摺	1か所
		スチール製両袖机	混合物	W1500×D700×H750	1台			木魚	混合物	W350×D350×H300	1台			樹脂被覆手摺	混合物	L形手摺	1か所
		スチール製片袖机	混合物	W1050×D700×H750	1台			五具足（花立・ろうそく立）	混合物	100φ×H300	2台			樹脂被覆手摺	混合物	一形手摺	1か所
		スチール製引き違い戸書棚	混合物	W800×D400×H1800	1台			香炉	混合物	300φ×H200	1台			汚垂石	石	W600×L2100×t25	1.26m2
		ファクシミリ	混合物	W350×D100×H150	1台			おりん台	混合物	お輪+台セット W500×L500×H700	1台		女子便所	甲板	石	W120×L2100×t25	2.1m
		スチール製両開き書庫	混合物	W800×D450×H1000	1台			お焼香台	混合物	W600×L2000×H700	2台	1		E X P J	アルミ	アルミ W300 t2	11.2m
		スチール製ロッカー	混合物	W800×H1800×D400	1台			ろうそく置き台	混合物	W600×L2000×H700	1台			洗面化粧台	混合物	W950×D550×H700	1か所
1	大ホール	椅子	混合物	W500×D500×H700	23台		スロープ	演台	混合物	W700×D500×H900	1台			鏡	ガラス	W700×H1200 t4	1か所
		車椅子	混合物	W200×L1000×H700	1台			電話台	混合物	W350×D350×H800	1台			樹脂被覆手摺	混合物	L形手摺	1か所
		物干し金物	混合物	W900×H1300×D50	1台			棺用台車	混合物	W600×L2000×H400	1台			樹脂被覆手摺	混合物	一形手摺	2か所
		壁掛け時計	混合物	W300×H300×D50	1台	1		樹脂被覆手摺	混合物	34φ	8m	1	身障者便所	鏡	ガラス	W500×H600 t4	1か所
		額	混合物	W400×H350×D50	2台	1	控室（和室4.5帖）	書見台	木	W400×D400×H700	2台			樹脂被覆手摺	混合物	L形手摺	1か所
		ロッカー	混合物	W700×D500×H1800	1台			木製依物掛けハンガー	木	W900×D300×H1300	1台			樹脂被覆手摺	混合物	跳ね上げ手摺	1か所
		カーテンボックス	木	150×150×25 レール共	14.2m			座布団	混合物	500×500	4枚			樹脂被覆手摺	混合物	一形手摺	1か所
		カーテンレール	鉄屑	カーテンレール	14.2m			壁掛けエアコン	混合物	W900×H300×D250	1台			樹脂被覆手摺	混合物	W700×D200×H1000	1か所
		床敷マット	磨ブラ	900×1950	1枚			換気扇	混合物	W400×L400×D200	1台	1	玄関ホール	ベビーベッド	混合物	W700×D200×H1000	1か所
		電話台	混合物	W300×D300×H900	1台		タタミ	スリッパ	混合物	100×300×30	3足			消毒台	混合物	W400×D400×H700	1か所
		座用長机	混合物	W1500×D400×H400	4台			たたみ	混合物		4.5帖			傘立	混合物	W200×L600×H500	1台
		長机	混合物	W1800×D800×H700	2台			ネダホーム	磨ブラ	ネダホーム t80	6.2478m2			案内板	混合物	W1200×H800×D20	1台
		幕板付テーブル	混合物	W500×L1800×H700	6台			上り框	木	100×150	2.34m	1	告別ホール	カーテンレール	鉄屑	鋼製レール	3.5m
		背なし長椅子	混合物	W500×L1800×H450	6台			座椅子	混合物	W500×D500×H700	9脚			カーテン	磨ブラ	W100×H2700 t2	14.18m2
		石油ストーブ	混合物	400φ×H700	1台			木製ちゃぶ台	木	W900×L1400×H400	1台			書見台	混合物	W800×D800×H1200	1台
		スチール製コインロッカー	混合物	W1200×D400×H1900	1台			鏡	ガラス	W900×L600×t4	1台			仏壇	混合物	W600×D600×H2800（仏優共）	1基
1	段下	段ボール箱	混合物	W500×D500×H500	11台		電気掃除機	電気掃除機	混合物	W500×D500×H600	3台			背なし長椅子	混合物	W500×L1800×H450	2台
		扇風機	混合物	W400×D400×H700	1台	1	ステージ	ステージ床木組	木	H=1000 東、大引き 100×100 900@	21.6m2		ロビー・通路	おりん台	混合物	お輪+台セット W600×D600×H1200	1台
		ボード	混合物	W800×H1500×D30	1台			一文字幕	磨ブラ	W7400×H1000 t2	11.1m2			棺用台車	混合物	W600×L2000×H700	1台
		カーテン	磨ブラ	ドレープカーテン	7.5m2			白木祭壇セット	混合物	W2500×H2000×D1500 障屏風共	1台	1		ゴミ箱	混合物	W200×L500×H500	3台
1	売店コーナー	縦置き型エアコン	混合物	W600×D350×H2100	1台	1	パッケージ室	パッケージエアコン	混合物	W1200×L2000×H2500 ダクト、基礎共	1台			車椅子	混合物	W200×L1000×H700	1台
		スチール製物入	混合物	W900×D600×H1300	1台		ホール	小物残存物	混合物	小物残存物	1m3			E X P J	アルミ	壁 アルミ W300	9.3m
		段ボール箱	混合物	W500×D500×H500	6台	2		パッケージエアコン	混合物	W1300×H2100×D400	1台			壁掛け時計	混合物	W300×H300×D50	1台
		スチール製折畳式台車	混合物	W500×D800×H200	1台			扇風機	混合物	W400×D400×H700	1台			額縁 絵画	混合物	W1200×H900×D50	1面
								消火器	混合物	W150×D150×H600	3台			額縁 書画	混合物	W900×H450×D50	1面
								ブラインドボックス	木	150×150×25 レール共	17.2m			控え室表示看板	混合物	W400×H1500×D50	3台
		回転椅子	混合物	W500×D500×H700	2台			ブラインド	混合物	織型ブラインド	36.608m2		湯沸室	消毒台	混合物	W400×D400×H700	1か所
		スチール製片袖机	混合物	W900×D700×H700	1台		斎場棟共通	腰掛長椅子	混合物	W500×L1800×H450	6脚			消火器	混合物	W150×D150×H600	1台
		テーブル	混合物	W1800×D600×H700	1台			木製表示用スタンド	木	W500×D30×H1300	1台			テーブル	混合物	W1000×D500×H450	2台
		冷蔵庫	混合物	W800×D600×H1900	1台			木組間縁下地	木		213.96m2			児童・生徒用机	混合物	W900×D600×H700	2台
		保温ケース	混合物	W500×D400×H500	1台			木組間仕切下地	木	柱100×100 間柱100×30-303@	297.924m2			背もたれ長椅子	混合物	W500×L1800×H700	3台
		スチール製保管庫	混合物	W450×D400×H1000	1台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 225@	20.21m2			背もたれ長椅子	混合物	W500×L1400×H700	3台
		ガラス保管庫（ショーケース）	混合物	W1200×D600×H800	3台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 300@	585.95m2			応接桌子	混合物	W700×L1800×H700	2台
								L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 360@	21.36m2	1	湯沸室	流し台	混合物	W4.5×D550×H900	1台
								木組天井下地	木	木組天井下地	41.91m2			水切り	ステンス	W4.5×D120 t1	1台
								天井点検口	アルミ	450×450	6か所			瞬間湯沸器	鉄屑	W400×D200×H600	1台
								サイン	混合物	室名札 W250×D10×H100	2か所			水切り棚	鉄屑	W600×D250×H30	1台
	1	売店倉庫	冷蔵庫	混合物	W800×D600×H1900	1台											
			スチール製陳列棚	鉄屑	W1800×D450×H1800	1台											
			スチール製ラック	鉄屑	W900×D450×H1800	1台											

工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	撤去リスト1（建築）	A1:No Scale A3:No Scale	2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄					A-18

炉棟						炉棟						炉棟							
階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量		
1	湯沸室	吊り戸棚	混合物	W4950×D450×H800	1台	1	休憩室	椅子	混合物	W500×D500×H700	4台	1	炉棟共通	LGS間仕切下地	鉄屑	LGS 65	150.579m2		
		木製茶食器棚	混合物	W4300×D350×H1800	1台			エアコン	混合物	W900×H400×D300	1台			LGS間仕切下地	鉄屑	LGS 90	54.22m2		
		電気ポット	混合物	200φ×H400	2台			物入れ	混合物	W400×H1200×D600	1台			C B間仕切下地	C B	コンクリートブロック t 120	28.7755m2		
		保温用ポット	混合物	200φ×H300	4台			物入れ	混合物	W400×H1600×D600	1台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 225@	4.66m2		
								木製スノコ	木	W600×D800×H50	1台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 300@	504.37m2		
1	控入室 1	テーブル	混合物	W1700×D900×H700	4台			ハンガー掛け	混合物	W900×D450×H1200	1台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 360@	147.08m2		
		テーブル	混合物	W1200×D900×H700	4台			テーブル	混合物	W1200×D600×H700	1台			木組天井下地	木		4.66m2		
		木製下足棚	木	W1020×D350×H1300	1台			ゴミ箱	混合物	W300×D400×H700	1台			天井点検口	アルミ	450×450	12か所		
		椅子	混合物	W500×D500×H700	40脚			掲示板	混合物	W1200×H900×D50	1台			サイン	混合物	室名札 W250×D10×H250	12か所		
		木製ワゴン	混合物	W600×D400×H700	1台			残存物	混合物	W400×D600×H600	0.144m3			サッシ受け軽量鉄骨下がり壁	鉄骨	C-100×50×20×2.3	8.883m2		
		園児用椅子	混合物	W400×D400×H450	3台			スチール製片袖机	混合物	W1050×D700×H750	1台			スラブ下ポリスチレンフォーム	廃ブラ	スラブ下ポリスチレンフォーム t 25	271.0367m2		
		上り櫃	木	100×150	2.39m			スチール製長机	混合物	W1500×D600×H750	1台			土間下ポリスチレンフォーム	廃ブラ	土間下ポリスチレンフォーム t 25	82.0344m2		
		たたみ	混合物	t 50	24帖			スチール製ロッカー	混合物	W800×D400×H1800	1台			天井裏グラスウール	グラスウール	天井裏グラスウール t 100	99.585m2		
		置き床 H=200	混合物	t 25 H=200	33.6737m2			スチール製ロッカー	混合物	W800×D400×H1000	1台			消火器	混合物	W150×D150×H600	3台		
		1	控入室 2	木製下足棚	木			W1020×D350×H1300	1台		炉室			火葬炉	混合物 A S 含有	W2650×D1300×H2050 10 t 程度	3台	1	便所棟
木製物入	木			W1700×D650×H2700	1台	煙突	混合物 A S 含有	700φ 鋼製 t 3.2 +耐火材 4m	1台			鉄骨造平屋	鉄骨	鉄骨 1225k g (フレーム・床デッキ・プレート共) ロックウール吹付 23.6m2、0.8m3	18.13m2				
上り櫃	木			100×150	2.16m	煙突	混合物 A S 含有	700φ 鋼製 t 3.2 +耐火材 3m	2台			耐火被覆 ケイカル板	ケイカル	柱回り ケイカル板 t=25	11.26m2				
椅子	混合物			W500×D500×H700	46台	煙道	混合物 A S 含有	1000φ 鋼製 t 3.2+耐火材 1.6m	3台										
テーブル	混合物			W1500×D900×H700	6台	残存物	混合物	W400×D600×H1000	0.24m3										
座布団	混合物			W500×D500×H50	4枚	スコップ	混合物	W400×D200×H1000	1か所										
木製ワゴン	混合物			W600×D400×H700	1台	脚立	混合物	W400×D200×H1000	1台										
たたみ	混合物			t 50	17.5帖	パーナー1	混合物	W300×L400×H300	1台			1	控入室棟	コンクリート	基礎・土間	コンクリート	27.66m3		
置き床 H=200	混合物			t 25 H=200	33.6737m2	パーナー2	混合物	W300×L400×H300	1台					鉄骨造平屋	鉄骨	鉄骨 8392k g (フレーム・母屋共) ロックウール吹付 286m2、10m3	103.19m2		
						代替パーナー	混合物	W300×L600×H300	1台					耐火被覆 ケイカル板	ケイカル	柱回り ケイカル板 t=25	22.5m2		
						オイルポンプ部品	混合物	W200×L400×H200	1個										
				ジャッキ	混合物	W300×D300×H300	1台												
				手押し車 (ネコ)	混合物	W600×L1500×H600	1台												
1	控入室 3	椅子	混合物	W500×D500×H700	60脚			コンプレッサー	混合物	W1200×D500×H600 鋼製台共	1台	1	鉄骨造車庫	コンクリート		コンクリート基礎・地中梁	2.32m3		
		テーブル	混合物	W1200×D900×H700	4台			折畳椅子	混合物	W500×D100×H600	3台			鉄骨造平屋建て	鉄骨	鉄骨 2031kg ロックウール吹付 59m2、2.1m3	36.0m2		
		テーブル	混合物	W1800×D900×H700	7台			袋詰物	混合物	W400×L100×H100	17袋			柱	鉄屑	フッ素鋼板 t1.6	19.2m2		
		上り櫃	木	100×150	2.1m			置台	混合物	W500×D100×H600	3台			天井	アルミ	カラーアルミスパンドレル t 0.8	48m2		
		木製下足棚	木	W1020×D350×H1300	1台			スチール製長机	混合物	W1500×D700×H750	1台			L G S天井下地	鉄屑	軽量天井下地 300@	48m2		
		木製物入	木	W1700×D650×H2700	1台			電気掃除機	混合物	W400×D400×H800	3台			屋根	鉄屑	折板 t 0.8	48m2		
		木製ワゴン	混合物	W600×D400×H700	1台			スチール製長机	混合物	W1500×D700×H750	1台			幕板	鉄屑	フッ素鋼板 t 1.6	14.07m2		
		たたみ	混合物	t 50	17.5帖			電気壁除機	混合物	W400×D400×H800	3台			笠木	アルミ	アルミ W200 t 2	28.4m		
		置き床 H=200	混合物	t 25 H=200	37.7392m2			モップ	混合物	W400×D200×H1500	2台			堅樋	ステンレス	ステンレス堅樋75φ	8m		
								エアコン	混合物	W900×H400×D300	1台								
								電気壁	混合物	W700×D150×H1400	1台								
								残存物	混合物	W1500×D1500×H700	1.575m3			1	開放廊下	コンクリート	R C	コンクリート基礎・地中梁	0.9m3
								ゴミ入れ	混合物	W500×D500×H600	1か所					軽量鉄骨造平屋建て	鉄骨	345kg 基礎共	11.3m2
				椅子	混合物	W500×D100×H700	1台	屋根	鉄屑	折板 t 0.8	17.55m2								
				モップ	混合物	W500×D100×H700	3台	カラー鉄板軒樋	鉄屑	カラー鉄板 軒樋 120×120 t 0.8	6.5m								
				ハンガー掛け	混合物	W900×D450×H1200	1台	塩ビ堅樋	廃ブラ	硬質塩ビ 75φ	3m								
				レンガ	レンガ	W600×D600×H800	0.468m3	消火器箱	混合物	消火器共 W400×D150×H600	1か所								
1	炉前ホール	収骨台	石・R C	W1700×D1050×H750	1か所			コーン	廃ブラ	W400×D400×H600	0.096m3			残存物撤去	混合物	ゴミ箱・ほうき・スコップ	1m3		
		収骨室専用台車	混合物	W600×L1800×H450	1台			物入れ	混合物	W450×D600×H1500	1台			スチール製ロッカー	鉄屑	W800×D500×H1800	1台		
		手洗い流し	鉄屑	W1500×D600×H800	1台			テーブル	混合物	W1500×D600×H700	1台			融雪剤袋	混合物	W400×L600×H200	3袋		
		スチールカーテンボックス	鉄屑	150×150 レール共	9.26m			防油堤	ステンレス	W1200×D900×H400 t 2	1か所								
		換気扇	混合物	W450×D250×H450 ダクト共	1台			オイルタンク	鉄屑	W1000×D400×H800 t 2	1か所								
		書見台	混合物	W800×D800×H1200	1台			残存物	混合物	W1500×D1500×H700	1.575m3								
		手押し車 (ネコ)	混合物	W600×L1500×H600	1台			置台テーブル	混合物	W1050×D700×H700	1台								
		背付椅子	混合物	W600×D400×H600	4台			スチール製両袖机	混合物	W1050×D700×H700	1台								
		スチール製移動式机	混合物	W600×D600×H700	3台			洗濯機	混合物	W600×D600×H800	1台								
		仏前机	混合物	W1600×D600×H600	1台			床置き扇風機	混合物	W600×D600×H1000	5台								
		骨拾い器 (大)	混合物	150φ×H200	1台			スチール製保管庫	混合物	W450×D400×H1000	1台								
		骨拾い器 (小)	混合物	150φ×H200	1台														
		1・2号炉専用台車	混合物	W500×L2000×H450	2台														
		3号炉専用台車	混合物	W500×L2000×H450	1台														
		スチール製引き違い書庫	混合物	W900×D450×H1000	1台														
						</													

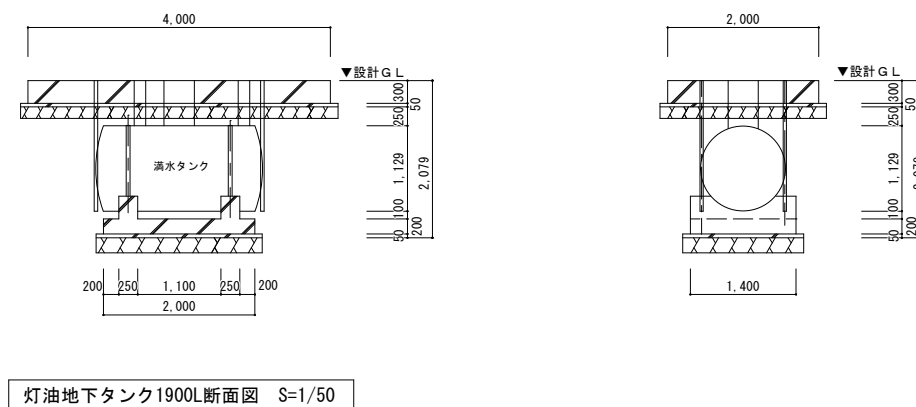
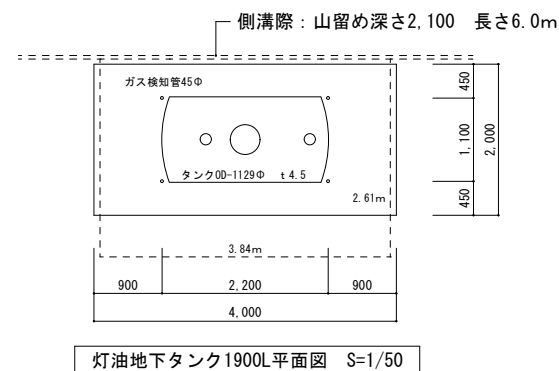
畜場棟						炉棟						炉棟					
階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量	階	室 名	名 称	種 別	内 容	数 量
1	事務室	壁掛けエアコン	混合物	W900×H400×D300	1.0 か所	1	男子便所	和大便器	陶磁器+鉄くづ	W300×D700×H300	1.0 か所	1	湯沸室	給湯機	混合物	W500×D200×H500	2.0 か所
		室外機	混合物	W900×H600×D300 29kg	1.0 か所			ロータンク	陶磁器+鉄くづ	W250×D250×H500	1.0 か所			壁換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所
		洗面器	陶磁器	W450×H200×D450 水栓共	1.0 か所			洋便器	陶磁器+鉄くづ	W500×D700×H500	1.0 か所			換気ダクト	鉄くず	150φ	1.5 m
1	大ホール	パッケージエアコン	混合物	W700×D450×H1900	1.0 か所			紙巻き器	廃ブラ	樹脂製欄付き 2 連 W300×D120×H150	2.0 か所	1	控入室 1	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所
		屋外機	混合物	W350×L920×H580 32kg コンクリート基礎共	1.0 か所			小便器	陶磁器+鉄くづ	W450×D300×H900	2.0 か所			天井換気扇	混合物	□650×D350	1.0 か所
		天井換気扇	混合物	400×400×300	1.0 か所			カウンター式洗面器	陶磁器+木	W1000×D600×H720	1.0 か所			換気ダクト	鉄くず	150φ	2.5 m
		アルミガラリ	アルミ	W400×H1800×D450	1.0 か所			水石鉢入れ	混合物	W100×D100×H150	1.0 か所	1	控入室 2	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所
1	控室（和室4.5帖）	壁掛けエアコン	混合物	W900×H400×D300	1.0 か所			化粧鏡	ガラス	455×608	1.0 か所			天井換気扇	混合物	□650×D350	1.0 か所
		室外機	混合物	W250×L550×H500 29kg	1.0 か所			天井換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所			換気ダクト	鉄くず	150φ	7.2 m
		壁換気扇	混合物	□350×D350 ウェザーカバー付き	1.0 か所			換気ダクト	鉄くず	100φ	2.6 m	1	控入室 3	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所
1	ステージ	防雨型ガラリ	鉄くず	W500×H400×D200	1.0 か所	ロータンク	陶磁器	W250×D250×H500	2.0 か所	天井換気扇	混合物			□650×D350	1.0 か所		
1	パッケージ室	パッケージエアコン	混合物	W1200×L2000×H2500 ダクト、基礎共	1.0 か所	洋便器	陶磁器+鉄くづ	W500×D700×H500	1.0 か所	換気ダクト	鉄くず			150φ	3.0 m		
		室外機	混合物	W930×D770×H1600 基礎共	4.0 か所	紙巻き器	廃ブラ	樹脂製欄付き 2 連 W300×D120×H150	3.0 か所	1	収骨室・祭壇	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所		
		換気ファン	混合物	W600×H600×D600	2.0 か所	カウンター式洗面器	陶磁器+木	W1000×D600×H720	1.0 か所			壁換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所		
2	ホール	パッケージエアコン	混合物	W1600×L2200×D500	1.0 か所	化粧鏡	ガラス	455×608	1.0 か所			1	炉前ホール	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	2.0 か所
		屋外機	混合物	W320×L1050×H1500 コンクリート基礎共	1.0 か所	S K流し	陶磁器	W500×D500×H700	1.0 か所	壁換気扇	混合物			□350×D350	2.0 か所		
		天井換気扇	混合物	400×400×300	1.0 か所	ナプキン入れ	鉄くず		3.0 か所	ウェザーカバー	鉄くず			□350×D350	2.0 か所		
	畜場棟共通	ダクト	鉄くず+ガラスウール	500×500	20.5 m	1	身障者便所	天井換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所	1	休憩室	壁掛けエアコン	混合物	W900×H400×D300	1.0 か所
		ダクト	鉄くず	950×400 吹き出しノズル共	23.0 m			換気ダクト	鉄くず	100φ	1.0 m			室外機	鉄くず	W250×L550×H500 29kg 基礎共	1.0 か所
		ダクト	鉄くず	950×350 吹き出しノズル共	4.5 m			洋便器	陶磁器	W500×D700×H500	1.0 か所	1	炉室	壁換気扇	混合物	□650×D350	2.0 か所
		ダクト	鉄くず	950×300 吹き出しノズル共	3.0 m			紙巻き器	廃ブラ	樹脂製欄付き 2 連 W300×D120×H150	1.0 か所			ウェザーカバー	鉄くず	□650×D350	2.0 か所
		ダクト	鉄くず	850×400 吹き出しノズル共	20.0 m			手洗い器	陶磁器	W600×D500×H250	1.0 か所	1	倉庫	手洗い器	陶磁器	W450×H200×D450 水栓共	1.0 か所
		ダクト	鉄くず	750×200 吹き出しノズル共	4.0 m			化粧鏡	ガラス	455×608	1.0 か所			壁掛けエアコン	混合物	W900×H400×D300	1.0 か所
		ダクト	鉄くず	600×250 吹き出しノズル共	16.0 m			ナプキン入れ	鉄くず		1.0 か所	1	作業室	壁換気扇	混合物	□350×D350	2.0 か所
		ダクト	鉄くず	400×200 吹き出しノズル共	13.0 m			天井換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所			ウェザーカバー	鉄くず	□350×D350	2.0 か所
		ダクト	鉄くず	450×200 吹き出しノズル共	20.0 m			換気ダクト	鉄くず	100φ	1.5 m	炉棟共通	室外機	混合物	W300×L850×H700 コンクリート基礎共	2.0 か所	
		ダクト	鉄くず	350×300 吹き出しノズル共	5.0 m			室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所		室外機	混合物	W320×L930×H1050 コンクリート基礎共	1.0 か所	
							天井換気扇	混合物	□350×D350	1.0 か所	室外機		混合物	W330×L950×H740 コンクリート基礎共	1.0 か所		
							換気ダクト	鉄くず	100φ	2.0 m	室外機	混合物	W650×L1300×H1700 コンクリート基礎共	1.0 か所			
		1	告別ホール	室内ユニット	混合物	天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所	1	ロビー・通路	壁換気扇	混合物	□650×D350	1.0 か所	1	外部共通	排水斜	R C
壁換気扇	混合物			□650×D350	1.0 か所	汚水斜	R C			600×600×600	7.0 か所						
換気ダクト	鉄くず			150φ	2.0 m	換気ダクト	鉄くず			150φ	2.0 m	雨水斜	R C			500φ×800	6.0 か所
室内ユニット	混合物			天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所	室内ユニット	混合物			天井埋め込みカセット □950×D350	1.0 か所	塩ビ製小径斜	廃ブラ			200φ H=800	8.0 か所
天井換気扇	混合物			□650×D350	1.0 か所	天井換気扇	混合物			□350×D350	1.0 か所	排水H P 管	R C			150φ	7.0 m
天井換気扇	混合物			□350×D350	1.0 か所	換気ダクト	鉄くず			150φ	11.0 m	排水塩ビ管	廃ブラ			50A	34.0 m
換気ダクト	鉄くず			150φ	11.0 m							排水塩ビ管	廃ブラ			65A	11.0 m
												排水塩ビ管	廃ブラ			75A	4.9 m
												排水塩ビ管	廃ブラ			100A	82.9 m
												排水塩ビ管	廃ブラ			125A	77.0 m
						</											



既存浄化槽の撤去済範囲を示す。

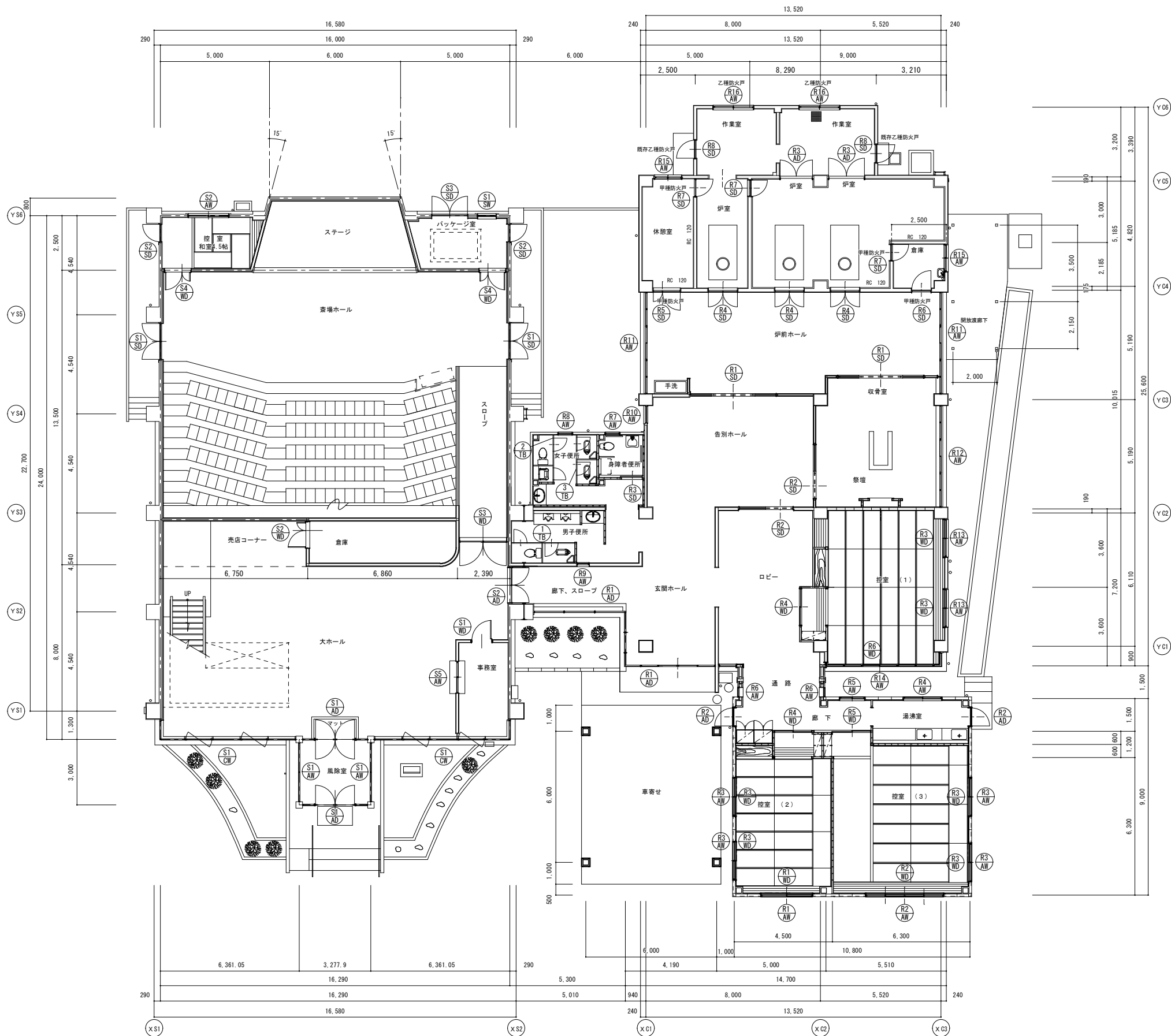
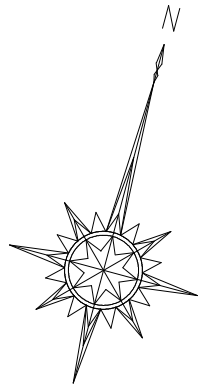
※ 今回工事は既存浄化槽の捨てコン、コンクリート底板、浄化槽の底版と側壁の撤去を行う。
浄化槽のFRP側壁、コンクリート支柱の撤去

- ・ 浄化槽、オイルタンクの撤去時山留め工事は、横矢板リース、トレーラー、パイプロ機械を使用するため同時期に行う。



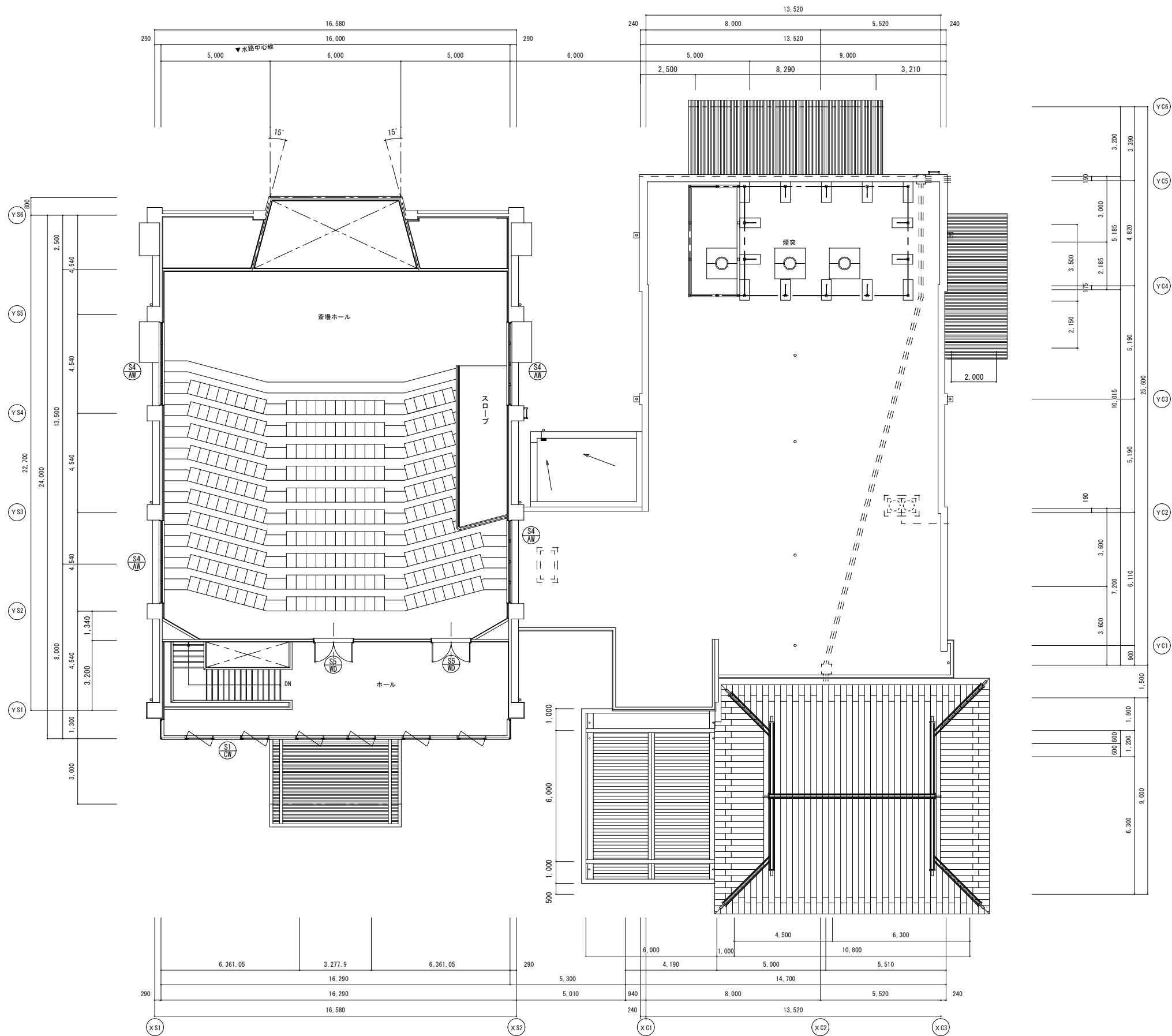
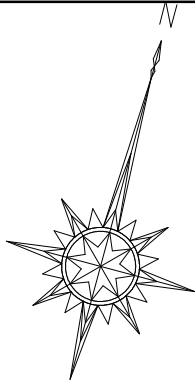
浄化槽撤去工事範囲	
今回撤去工事：捨てコン、底版コンクリート及び基礎、側壁支柱 ブローポンプ及び接続配管 (以前有った浄化槽（フジクリーン 特殊型-60ppm) 撤去済)	
総 容 量	44.26 m ³
沈殿分離室	容 積 24.3 m ³
ばっ気室	容 積 15.9 m ³
	方 式 散 気 式
沈殿室	容 積 3.658m ³
	方 式 エアーリフト
消毒室	容 積 0.402m ³
	方 式 図形消毒剤浸漬溶解法
ばっ気装置	口 径 1 1/4
	吐出量 0.53 m ³ /min
	動 力 0.75 KW
	方 式 ロータリーブローアー
材質仕様	本 体 F R P 製・鉄筋コンクリート補強
	パイプ 硬質塩化ビニル
	マンホール グライツ鉄鉄

工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄	株式会社 丸建建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	浄化槽・灯油地下タンク撤去図	A1:1/50	2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄					A-22
		A3:1/100								



1階キープラン S= 1/100

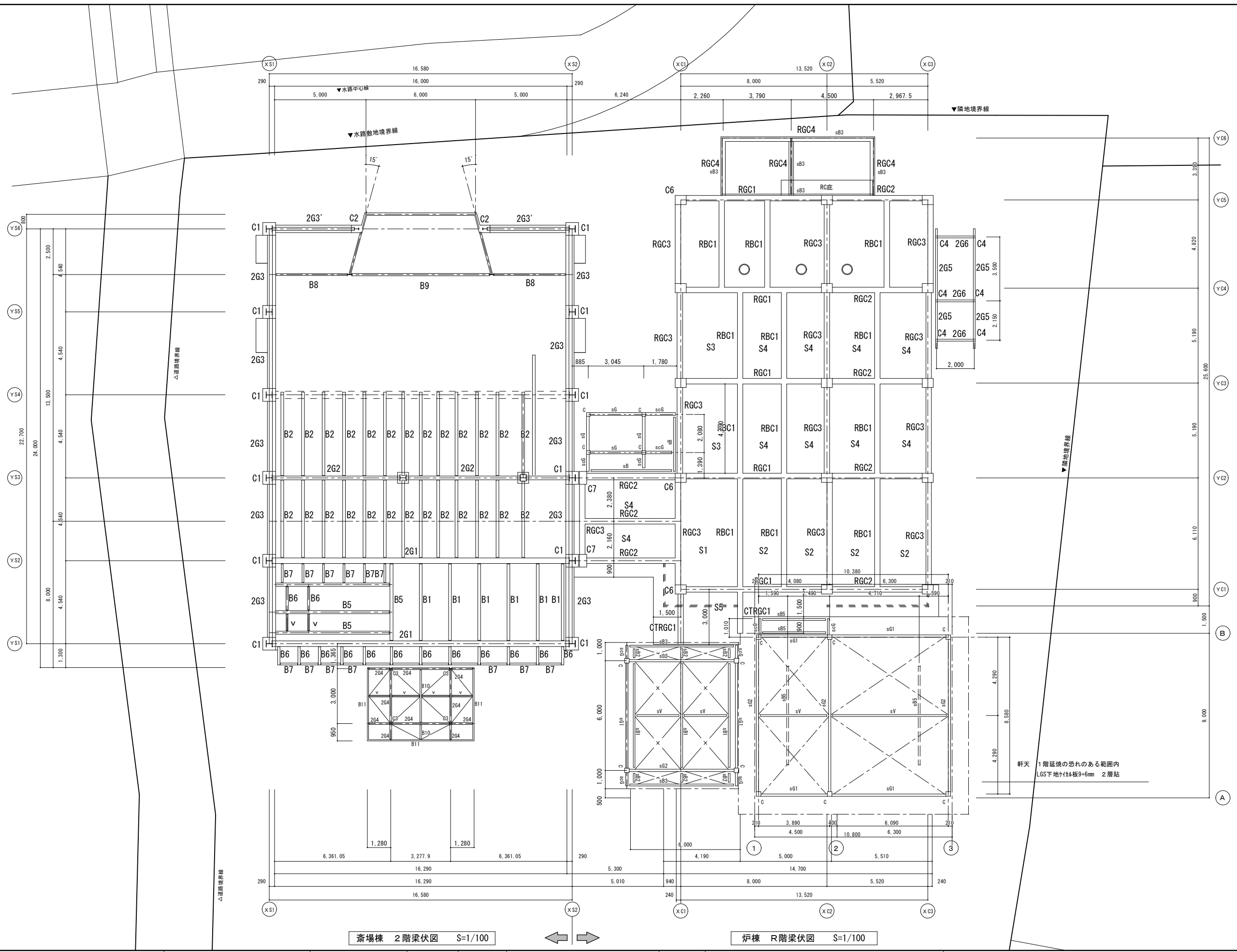
工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島 幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	1階キープラン	A1:1/100 A3:1/200	2024. 10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄					A-23



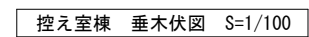
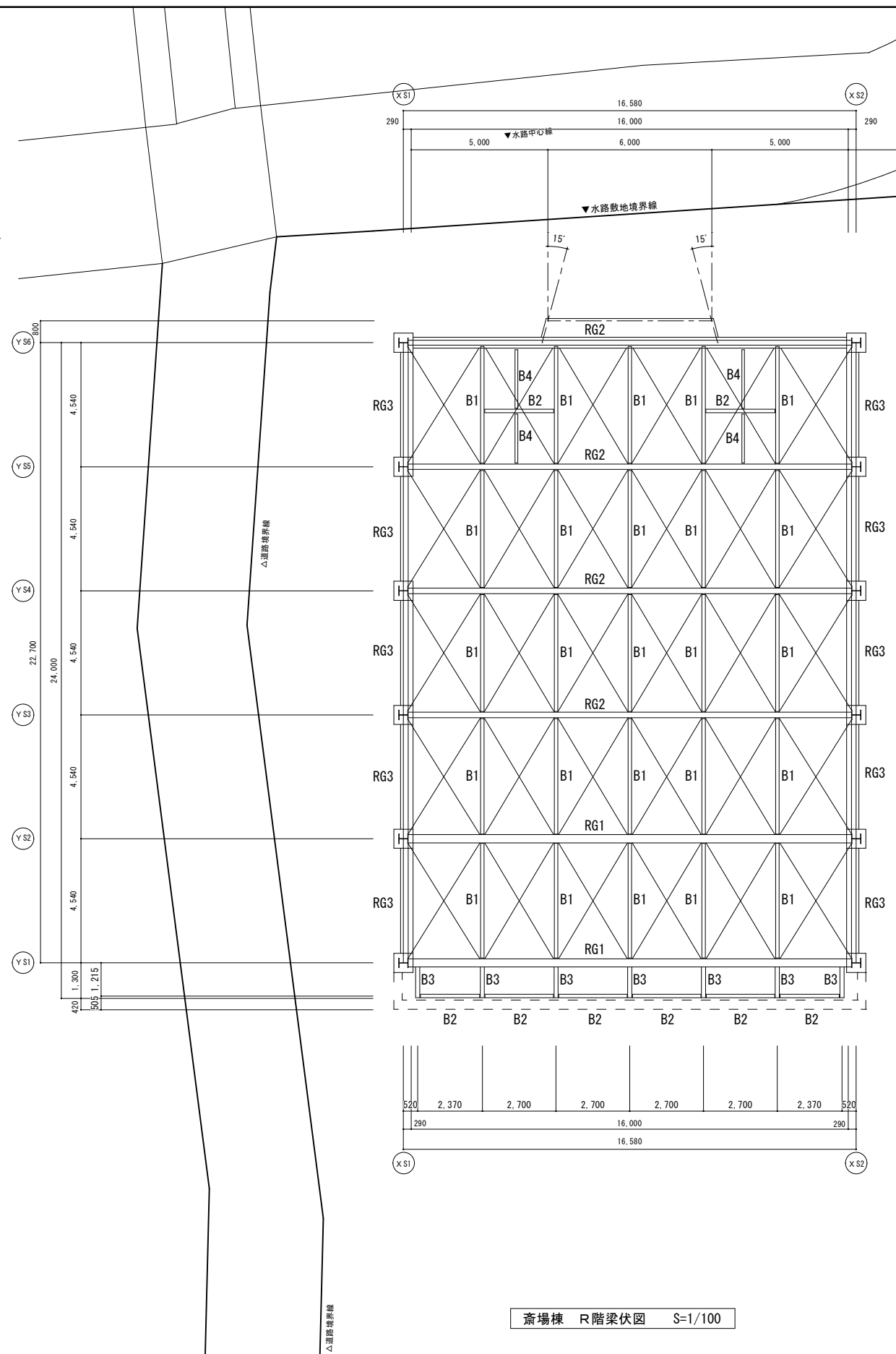
工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島 幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	2階キープラン	A1: 1/100 A3: 1/200	2024. 10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄					A-24

偕同苑 斎場棟 建具撤去リスト															
記 号	建 具 寸 法			箇所	面積計 m2	係数 (k g /m 2)	重量 (kg)	ガラ ス 厚さ		網入り	耐火ボード				
	W (m)	H (m)	建具面積						ガラス計算式	6.8	t 35		木枠計算式	木枠	
AW アルミ建具															
S1/AW	2.7	3.135	8.46	2	16.92	5.44	92.04	6.8	1.32*3.135*4	16.553					
S2/AW	1.8	0.9	1.62	1	1.62	6.9	11.18	6.8	1.7*0.85	1.445			(1.8+0.9) *2	5.4	
S3/AW	0.8	1.7	1.36	1	1.36	13	17.68	6.8					(0.8+1.7) *2	5	
S4/AW	3.74	0.5	1.87	4	7.48	8.1	60.59	6.8	3.53*0.5*4	7.060			(3.74+0.5) *2*4	33.92	
S1/CW	15.98	7.9	116.90	1	116.90	12.1	1414.49	6.8	14.86*7.45~7.466	103.241	28.954				
S1/AD	2.98	3.135	9.34	2	18.68	12.1	226.03	6.8	2.46*3.035*2	14.932			(2.98+3.135*2) *2	18.5	
S2/AD	1.65	2.67	4.41	1	4.41	12.1	53.36	6.8	1.25*2.37	2.963			(1.65+2.67*2) *2	13.98	
建具・ガラス・木 小計					167.37m2		1875.37kg			146.194m2	28.954m2				76.8m
ガラス・木 小計										0.994119m3	1.01339m3				0.018432m3
鋼製建具															
S1/SD	1.8	2	3.60	2	7.20	46.9	337.68	6.8	0.7*0.7*2*2	1.960			(1.8+2*2) *2	11.6	
S2/SD	0.8	2	1.60	2	3.20	28.31	90.59	6.8	0.6*0.7*2	0.840			(0.8+2*2) *2	9.6	
S3/SD	1.6	1.8	2.88	1	2.88	28.31	81.53						(1.6+1.8*2) *2	10.4	
S1/SW	0.8	0.5	0.40	1	0.40	35	14.00						(0.8+0.5) *2	2.6	
建具・ガラス・木 小計					13.68m2		523.8kg			152.9511m2					124.998432m
ガラス・木 小計										1.040068m3					0.029999624m3
W 木製建具															
S1/WD	0.8	1.9	1.52	1	1.52	0.04	0.06						(0.8+1.9*2) *2	9.2	
S2/WD	1.2	1.9	2.28	1	2.28	0.04	0.09						(1.2+1.9*2) *2	10	
S3/WD	1.8	2.1	3.78	1	3.78	0.05	0.19						(1.8+2.1*2) *2	12	
S4/WD	1.2	2	2.40	2	4.80	0.04	0.19						(1.2+2*2) *2	10.4	
S5/WD	1.8	2.1	3.78	2	7.56	0.05	0.38						(1.8+2.1*2) *2	12	
建具・木 小計					19.94m2		0.91m3								53.6m
木 小計															0.3484m3
ガラス・木枠 総合計										299.1451m2					255.398432m
ガラス・木枠 総合計										2.034187m3					0.396831624m3

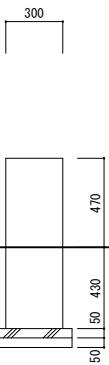
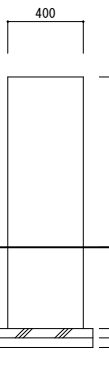
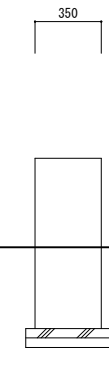
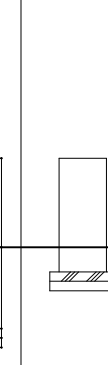
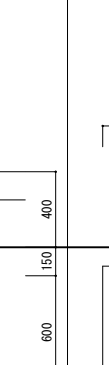
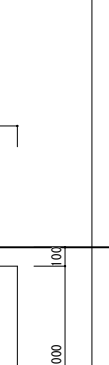
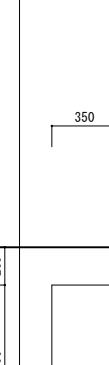
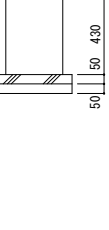
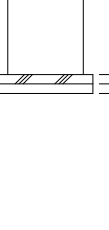
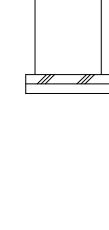
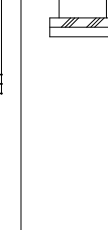
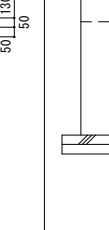
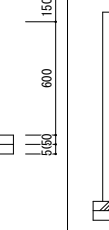
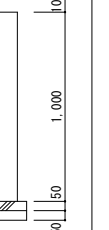
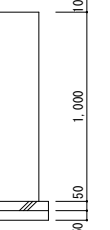
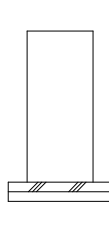
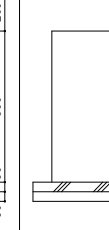
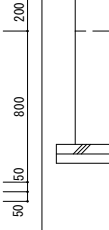
偕同苑 炉棟 建具撤去リスト																
記 号	建 具 寸 法			箇所	面積計 m2	係数 (kg/m2)	重量 (kg)	ガラス 厚さ		網入り	透明	型板 4	型板 6			
	W (m)	H (m)	建具面積						ガラス計算式					6.8	5	木枠計算式
AW アルミ建具																
R1/AW	2.3	1.45	3.34	1	3.34	6.9	23.05	5.0	2.2*1.4		3.080			(2.3+1.45) *2	7.5	
R2/AW	3.5	1.45	5.08	1	5.08	6.9	35.05	5.0	3.3*1.4		4.620			(3.5+1.45) *2	9.9	
R3/AW	1.7	1.05	1.79	4	7.16	6.9	49.40	4.0	1.6*1*4			6.400		(1.7+1.05) *2*4	22	
R4/AW	1.7	0.9	1.53	1	1.53	6.9	10.56	4.0	1.6*0.85			1.360		(1.7+0.9) *2	5.2	
R5/AW	1.1	0.9	0.99	1	0.99	6.9	6.83	5.0	1.045*0.54		0.564			(1.1+0.9) *2	4	
R6/AW	0.4	2.35	0.94	2	1.88	8.1	15.23	4.0	1.086*1.1*2			2.389		(0.4+2.35) *2*2	11	
R7/AW	0.5	0.9	0.45	1	0.45	8.1	3.65	4.0	0.42*0.82			0.344		(0.5+0.9) *2	2.8	
R8/AW	0.5	2.1	1.05	1	1.05	6.9	7.25	4.0	0.42*0.82			0.344	0.55	(0.5+2.1) *2	5.2	
R9/AW	0.5	1.665	0.83	1	0.83	6.9	5.73	6.0	0.54*1.58*3				2.560	(0.5+1.665) *2	4.33	
R10/AW	0.9	3.1	2.79	1	2.79	6.9	19.25	6.8	0.82*3	2.46				0.9+3.1*2	7.1	
R11/AW	4.59	3.1	14.23	2	28.46	6.9	196.37	6.8	4.45*2.85*2	25.365				(4.59+3.1) *2*2	30.76	
R12/AW	4.59	3.1	14.23	1	14.23	6.9	98.19	6.8	4.45*2.85	12.683				(4.59+3.1) *2	15.38	
R13/AW	1.7	1.05	1.79	2	3.58	6.9	24.70	6.8	1.6*1*2	3.200				(1.7+1.05) *2*2	11	
R14/AW	10.76	2.85	30.67	1	30.67	6.9	211.62	6.8	10.34*2.75	28.435				(10.76+2.85) *2	27.22	
R15/AW	1.2	1.1	1.32	2	2.64	6.9	18.22	6.8	1.1*1.05*2	2.310				(1.2+1.1) *2*2	9.2	
R16/AW	1.8	1.05	1.89	2	3.78	6.9	26.08	6.8	1.7*1*2	3.400				(1.8+1.05) *2*2	11.4	
R1/AD	10.7	3.05	32.64	1	32.64	12.1	394.94	6.8	10.28*2.95	30.326				10.7+3.05*2	16.8	
R2/AD	0.8	2.22	1.78	2	3.56	12.1	43.08	4.0	(0.6*1.7+0.8*0.265) *2			2.464		(0.8+2.22*2) *2	10.48	
R3/AD	1.6	1.9	3.04	2	6.08	12.1	73.57	6.8	0.6*0.7*2*2	1.680				(1.6+1.9*2) *2	10.8	
建具・ガラス・木 小計					148.9m2		1250.08kg		合計 134.534m2	109.859m2	8.264m2	13.301m2	3.11m2		222.07m	
ガラス・木 小計									合計 0.8490732m3	0.74704m3	0.04132m3	0.053204m3	0.01866m3		0.0532968m3	
S D 鋼製建具																
R1/SD	3.92	2.28	8.94	2	17.88	16.34	292.16									
R2/SD	2.46	2.28	5.61	2	11.22	16.34	183.33									
R3/SD	1.96	2.28	4.47	1	4.47	16.34	73.04									
R4/SD	1.29	1.59	2.05	3	6.15	50	307.50									
R5/SD	1.2	1.8	2.16	1	2.16	46.9	101.30									
R6/SD	0.8	1.8	1.44	3	4.32	28.31	122.30									
R7/SD	0.7	1.9	1.33	3	3.99	28.31	112.96									
R8/SD	0.8	1.9	1.52	2	3.04	28.31	86.06	6.80	0.6*0.6*2	0.720						
建具・ガラス 小計					53.23m2		1278.65kg			0.72m2						
ガラス 小計										0.0049m3						
W 木製建具																
R1/WD	2.32	1.37	3.18	1	3.18	0.015	0.05							(2.32+1.37) *2	7.38	
R2/WD	3.52	1.37	4.82	1	4.82	0.015	0.07							(3.52+1.37) *2	9.78	
R3/WD	1.7	1.07	1.82	6	10.92	0.015	0.16							(1.7+1.07) *2*6	33.24	
R4/WD	1.665	2.1	3.50	2	7.00	0.015	0.11							(1.665+2.1) *2*2	15.06	
R5/WD	1.735	2.1	3.64	1	3.64	0.015	0.05							(1.735+2.1) *2	7.67	
R6/WD	5.123	2.61	13.37	1	13.37	0.015	0.20							(5.123+2.61) *2	15.466	
R1/TS	3.75	1.8	6.75	1	6.75	0.04	0.27									
R2/TS	3.06	1.8	5.51	1	5.51	0.04	0.22									
R3/TS	3.14	1.8	5.65	1	5.65	0.04	0.23									
建具・木 小計					60.84m2		1.36m3								88.596m	
木 小計															0.575874m3	
ガラス・木枠総合計									合計 135.254m2	110.579m2	8.264m2	13.301m2	3.11m2		310.666m	
ガラス・木枠総合計									合計 0.8651212m3	0.75194m3	0.04132m3	0.053204m3	0.01866m3		0.6291708m3	



工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号	株 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	2倍梁伏図	A1:1/100	2024.10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄			A-27
		A3:1/200								

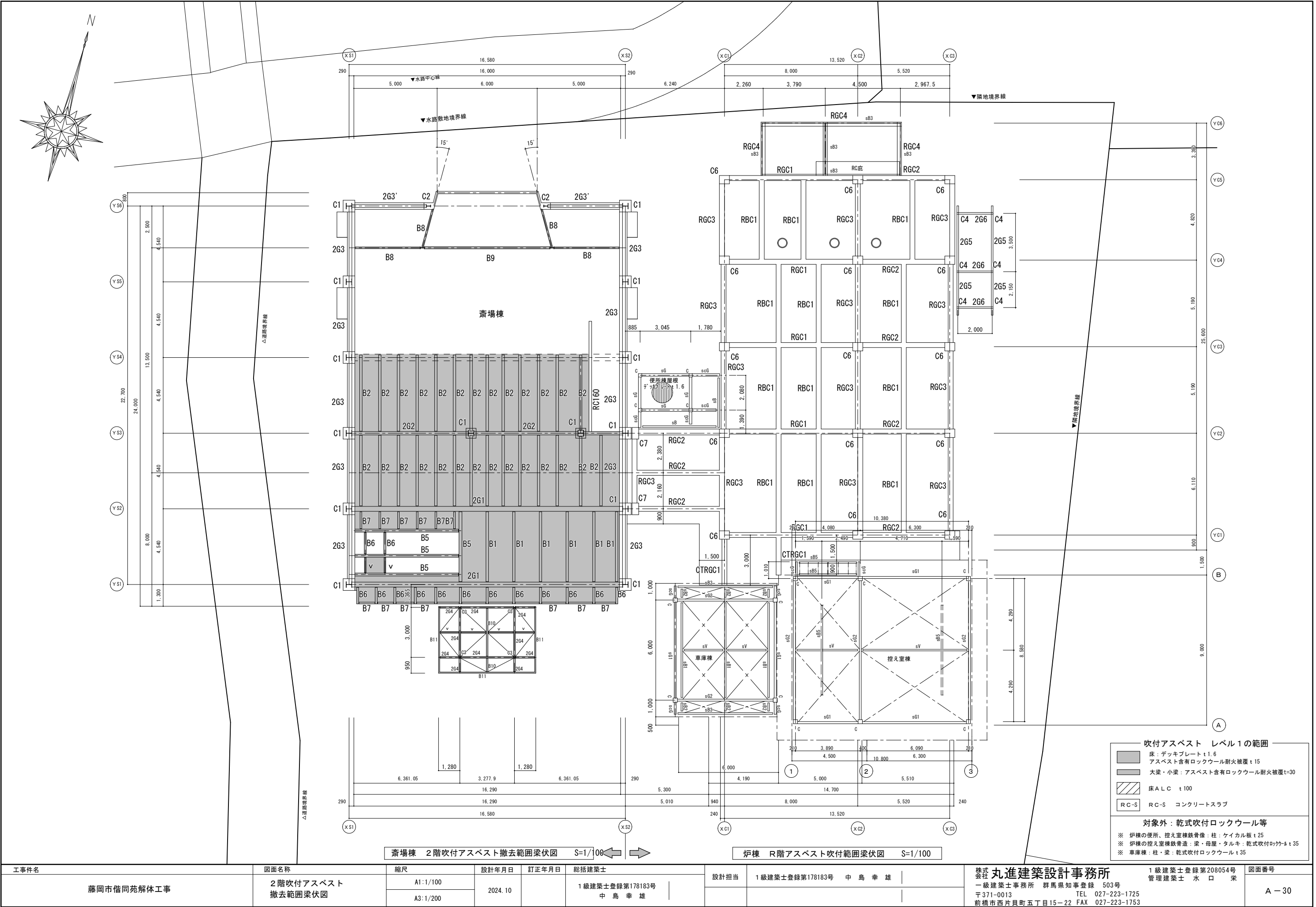


株式会社 丸進建築設計事務所 1級建築士登録第208054号
 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 管理建築士 水口 栄
 〒371-0013 TEL 027-223-1725
 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753

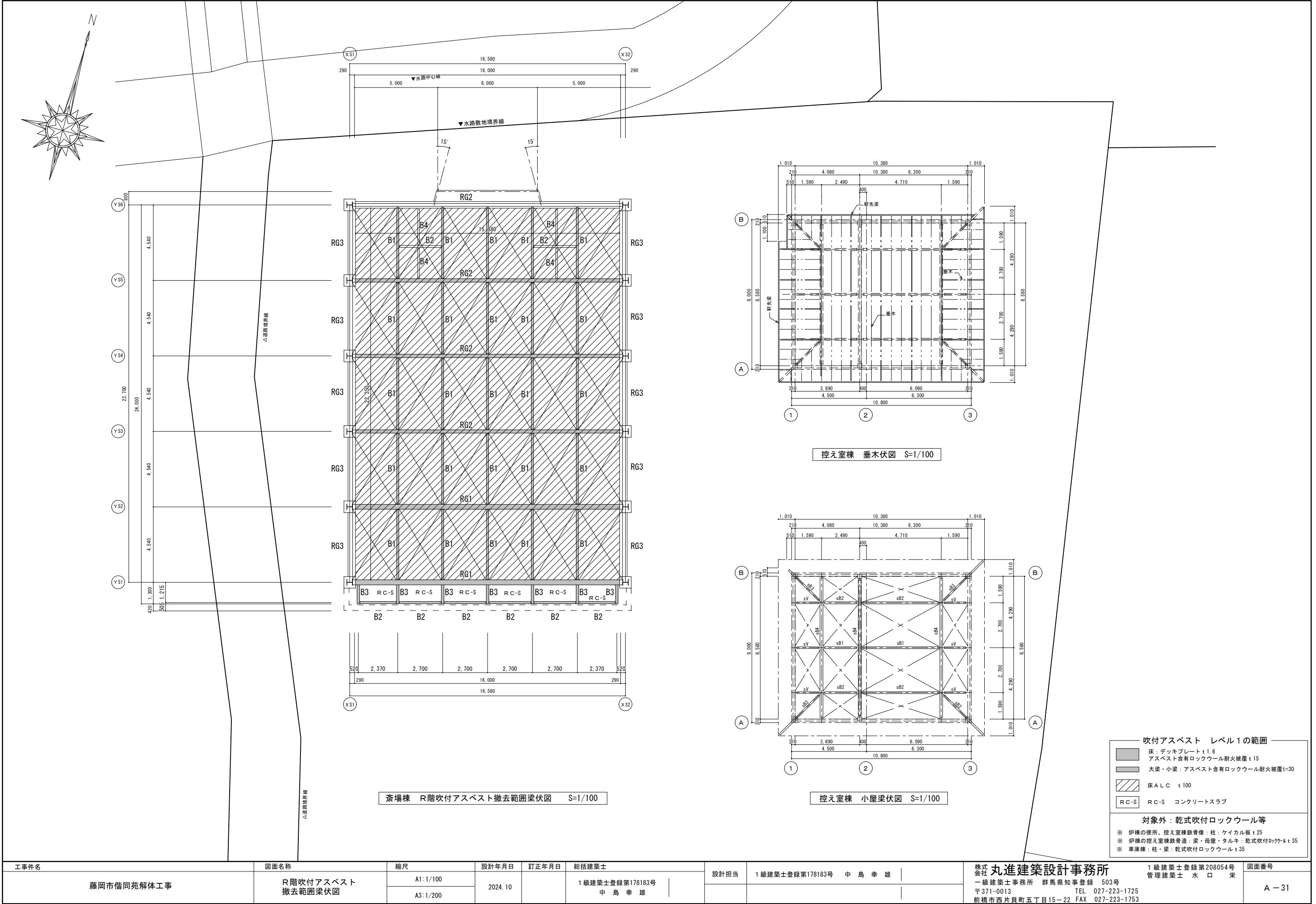
地中梁リスト														
位置	斎場棟				便所棟	炉棟			控え室棟			車庫棟		
符号	FG1	FG2	FG3	FG4	FB	FGC1	FGC2	FGC3	FG1	FG2	FB	FB		
サイズ	300×900	400×1330	350×900	250×600	300×1150	300×1000	300×1000	300×1000	350×800	350×800	300×800	300×600		
姿図														
														

部材リスト					
符 号	斎場棟	符 号	便所増築棟	符 号	控え室棟
RG1	H 582×300×12/17	sG	H 300×150×6.5/9	sG1	H 300×150×6.5/9
RG2	SRC 400×800 H 606×201×12/20	scG	H 300×150×6.5/9	sG2	H 300×150×6.5/9
RG2	H 606×201×12/20	sB	H 200×100×5.5/8	sB1	H 250×125×6/9
RG3	SRC 430×500 H 300×150×6.5/9	C	□-200×200×8	sB2	H 250×125×6/9
2G1	H 900×300×16/28	デッキPL	C-50-1.2 溶接金網φ6-150*150	sB3	2 [-150×75×6.5/10
2G2	H 606×201×12/20			sB4	H 350×175×7/11
2G3	SRC 450×550 H 350×175×7/11	符 号	作業室棟	sB5	H 200×100×5.5/8
2G3'	SRC 380×550 H 350×175×7/11	sB3	[-150×75×6.5/10	sV	□ 100×100×4.5
2G4	H 200×100×5.5/8			scG	H 250×125×6/9
				C	□-250×250×9
B1	H 250×125×6/9	符 号	開放廊下	ブレース	20M
B2	H 250×125×6/9			垂 木	C-100*50*20*2.3~φ600 2C-100*50*20*2.3~φ1,800
B3	H 300×150×6.5/9			軒先梁	[-100×50×5×7.5
B4	H 200×100×5.5/8				
B5	H 350×175×7/11				
B6	H 250×125×6/9	符 号	炉棟	符 号	車庫棟
B7	H 200×100×5.5/8	RG1	RC 300×750	sG1	H 244×175×7/11
B8	H 200×100×5.5/8	RG2	RC 300×700	sG2	H 250×125×6/9
B9	H 250×125×6/9	RG3	RC 300×700	sB1	H 200×100×5.5/8
B10	H 175×90×5/8	RG4	RC 550×400 + H 150×75×5/7	sB2	H 150×75×5/7
B11	LC 200×70×7×10	RBC1	RC 300×600	sB3	H 200×100×5.5/8
v	2C 100×50×20×2.3	CTRG1	RC 300×450	sV	□ 100×100×4.5
C1	SRC 700×700 H 350×350×12/19	2G5	2□100×50×2.3 16φトラスH250	scG	H 250×125×6/9
C2	SRC 550×400 H 250×250×9/14	2G6	□100×100×2.3	C	□-200×200×8
C3	H 150×150×7/10			ブレース	14M
デッキPL	V型デッキ t=1.6	C6	RC柱600×500		
ブレース	16M	C7	RC柱400×700		
		C4	□ 100×100×2.3		

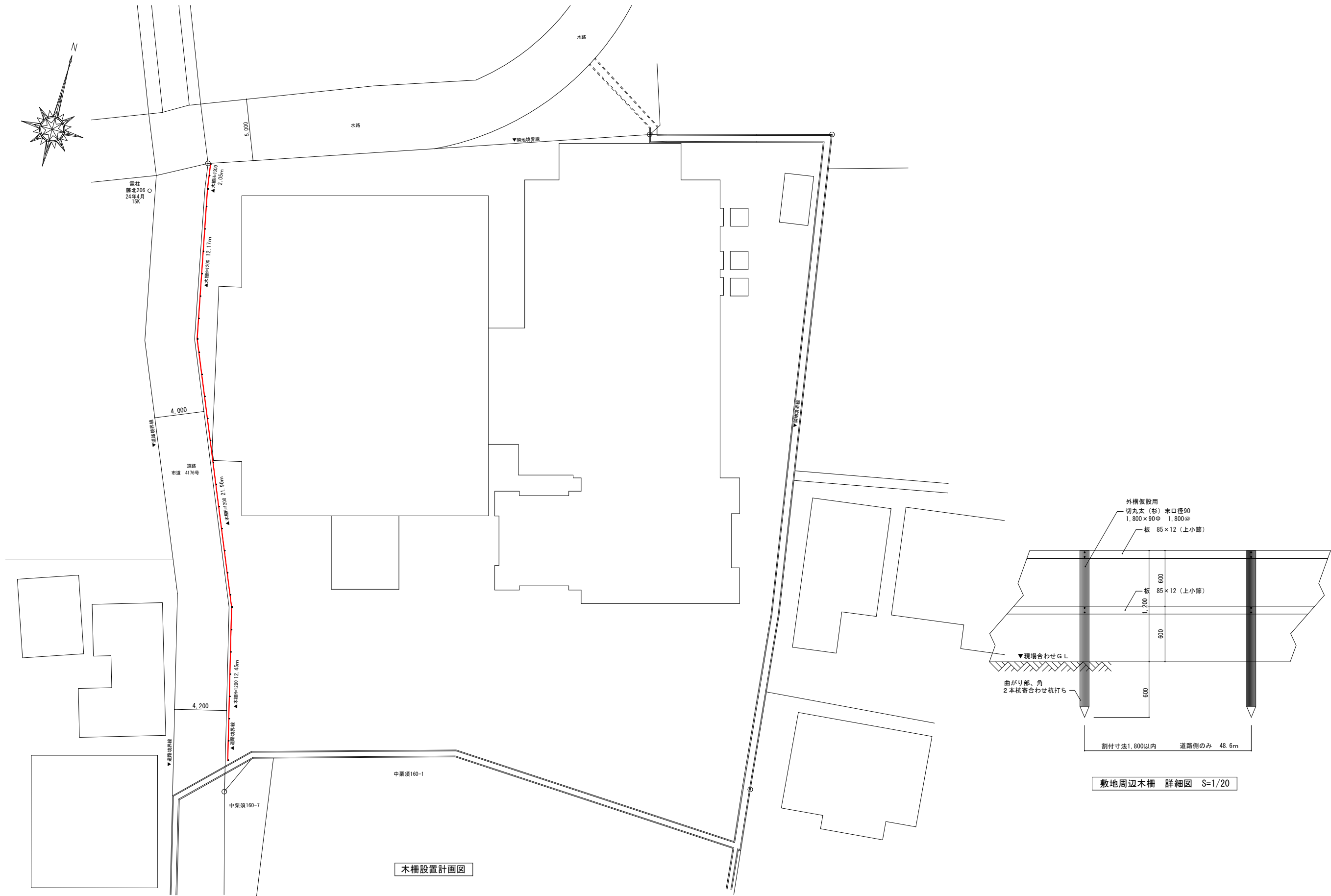
工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	部材リスト	A1:1/20 A3:1/40	2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄					A-29



工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島 幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号 A-30
藤岡市偕同苑解体工事	2階吹付アスベスト撤去範囲梁伏図	A1:1/100 A3:1/200	2024.10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄					



工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水 口 栄	図面番号
藤岡市借同苑解体工事	R階吹付アスベスト撤去範囲梁伏図	A1:1/100 A3:1/200	2024.10		1級建築士登録第178183号 中 島 幸 雄					A-31



木柵設置計画図

敷地周辺木柵 詳細図 S=1/20

工事件名	図面名称	縮尺	設計年月日	訂正年月日	総括建築士	設計担当	1級建築士登録第178183号 中島 幸雄	株式会社 丸進建築設計事務所 一級建築士事務所 群馬県知事登録 503号 〒371-0013 TEL 027-223-1725 前橋市西片貝町五丁目15-22 FAX 027-223-1753	1級建築士登録第208054号 管理建築士 水口 栄	図面番号
藤岡市偕同苑解体工事	木柵設置計画図 (参考図)	A1: 1/150 A3: 1/300	2024. 10		1級建築士登録第178183号 中島 幸雄					A - 32

